できるのであるに施らず、交然3 では、上海の本店に通牒してこれが をては、上海の本店に通牒してこれが では、上海の本店に通牒してこれが では、上海の本店に通牒してこれが でもる事機がある。 今日日満支經濟ブロックの標牒さ できるのである事機がある。

武田

から今年来施行の地

に全力を集中

八型艦船の戦闘性能

東管房は極力伊に十四中砲の搭張方を動めこれが能磨よく行けば米も自己の主張に引入れんものと焦つてゐるがら、紫とて現在の最大順級三萬五千戦を三萬戦に引下げ、十六中砲を十四吋砲に整へる繋にも厳夜せもめる可能管がりと述べてゐるから、紫が搭載砲の最大甲径を十五吋に規定せんとの案には米のル大統領も賛意な表するであらうから、紫が搭載砲の最大甲径を十五吋に規定せんとの案には米のル大統領も賛意な表するであらうから、紫が搭載砲の最大甲径を大口であらうさ延回吨では空虚してゐる、盗紋の口の数には極力伊に十四吋砲の搭張方を動めこれが能磨よく行けば米も自己の主張に引入れんものと焦つてゐる「心にてゐるが、伊が 主力艦に十六时砲の代りに十四时砲を搭載せるれにも失敗した事業に盛べ、大型艦隊の有する開農村 歌を開始した、現代日、英米三國でも動力艦には十六吋戦を搭載してぬるが、英でしては難に使の三萬五八口徑を十六吋に制限してあるが、英はこの制限を十四吋に變更せんと運東京特體ニ十九日襲] ロンドン※電によれば既存港軍ス権総統においては、主力艦装備の大砲の最東京特體ニ十九日襲] ロンドン※電によれば既存港軍ス権総統においては、主力艦装備の大砲の最 に十六寸砲の代りに十四吋砲を搭載せしめるやう物説に及んだのである、殿立た事態に盛ぐ、大型艦船の有する戰鬪性能低下に全力を集中し、伊の二盤巡巡を搬撃せらめなさして実験し、また米國をして患力艦の患び弱つた 縦かを行兵しめんさして 男もり、 勇者日、美米三皇でと言うがした、勇者日、美米三皇でと言うがした。

們會商訓令 冒議開催地はロ

日市會に上程 ては中國は南州國の領土なり、南州國皇帝は北平に入り國内の南北中に當らるべきであるさいば

時期は明年四月以後

非公式參議會

決算合計 一、四六二、八五三 (一、四二六、三八二) ▲歳 出 (一、四二六、三八二) 経常 都 一、〇二九、六九七 (一、〇九五、七八〇) こ〇二、七三六

政民政策 意見交換

一五、六八九

(制定確認のため能んで優勢なる法)着列車にて來費の答なは小原法相し新興流洲国の司法。 司令官岩佐少將は管

國線貨物連絡の

新規定內容

明年一月から實施

廠氏(昭和製鋼所顧問) 順氏(諸総盟雖養長)

ホテル投宿が運動事務官

は、 のでは、 のでは、

0

「まか、私の傷めに?」 「まか、私の傷めに?」

記女優が所落す

あつて云ふぢやありませんかし に立ちますようてあれ程云つたの「お金のこさなら、いつでも御用 一は男だつて?」

かなかつたし 「どうするのもりでする」

グンス カフマン物語 (学ルで) 等協



暗躍を開始 日派を操り 駐支蘇聯大使ボス

は引送線度振立に連 日本人は電な多数機

は多季体験を利用して脳に近手数 ・あるが、この質識場がらず本年 ・あるが、この質識場がらず本年 ・あるが、この質識場がらず本年

外務省主張の一事例

ではいて、2の版について特に衛生 の便宜を考慮してなり全順の会 ではいて、2位来機道部で行って を表してなり全順の会

がその本性だらう。 なが東洋ユ



意味では、洗して私事ではありまれがからますかられるさ、酸酸に、おかかからますかられるさう云ふ

利相の角頭

こさの自由、通動手棚上の利益、 でける利益は周知の高盤を載む ではる利益は周知の高盤を載む る二十五銭の割引等は勿論である。

ものでなしさは真にこの事。 製業を植む、海豚し蹴らあつた 0

知策、 世話を記んで居るか譲り知ったいではさればない。 蘇聯の

既は輸出の膨度であることは9に 「撮影所でそのこさが評判になつ

赤腿、土匪、烧匪、水影等变人

「私事には強ひないが、また私事事だやありませんか」 「飲政から解析された場合にです 「だつて、そんなこと、云はば私

ピラフ ス・ディアス グチカルデナス 奏曲 第五者 協奏曲四里水 推加フシュット 職数シュット

牧・夫の別り 語言 地瓜 原味 ヤズ・オーラッパム・ のの意 柳宗金融 福井智惠于

ベテイ・ブーブ タフト・

とばなりし

(B面) 関境無情の歌 華 本二 非 安 小 白頭山節

波の子中明、大司が

海の歡喜 機の馬 路車

ギター 小本 晴 ポラック

波青 即才

を越えで

ふみ子は館を赤らめながら頷い

天、大連で紫鍔して、これに同少将に三十一日曜京途中奉

る 植物を重れて、業骸なくゆらして なっ 大麻に宿の浴衣の上に溶縦の なっ 大麻に宿の浴衣の上に溶縦の

あいお金の要る職にないからなしたんだが――。それでなければ、

「僕も少しはなかしいさ思ってる

「だから、僕が云つたでせう?映

会能で打合せを行つたが、旅館で の附いたい、整治が開展上より製練本部に愛報の のれれば解除に小標院少粉は赴低の途次新京に立ても、小爺の砂が標底とより製練本部に愛報の のれれば解除にいたの様に対している。

「一體その噂は本語なんですかし

水酸の八階館。 小ない一萬曜の様の中に使った 水酸い一萬曜の様の中に使った。 茶室風の別腔 さう云つた感じ でも、小顔の神いたそれではなく

川監督が心配して、内職で便に著

軍隊輸送運賃

0 喜多六平

槍り秋夕

啊哦·小唄-養光 二 間哀れな少女 千 歳 清元梅露太夫 信子

新譜

柱

(102)





事から 脱電な助風を受けたが事から 脱電な助風を受けたがある。 脱電な助風を受けたが

放浪の

末悪事を働く

横領

現当職能理な企識とて成功とた前 様に出席後、打揃って未滅消滅流」になってゐる 奥地 慰問 断髪地避路 日京郷で眺かれる公園中學後退食 から消滅でも 水が内で 一行は九月十一 バルック

中央校長一行の

来満で 一行にカーナー

盛況を豫想される

ジ大會·州內記錄會

競技順序決定す

司令官の名を

一日大連 民歌 署稅物四十三日分四十一段並

総代称吏蔵木茂氏が同家を訪れ

て主人の知るさころさなり、既欲して主人の知るさころさなり、既欲して初めて初め

指定 して立ち去った。其

を宣告した、指標出人能行のため

接縁もて来た 複雑もて来た

組合ホテルの

メンクさ手間り次第次の通ら 瀬敷瀬身宿舎の風呂参或ひは

代賞で船のスク

宮城縣青年團 の滿鮮視察

を行ふから 電話を以つて財産差押へ 電話を以つて、その不都合に對し 電話を以つて、その不都合に對し では、現構を以って財産差押へに憤慨し直に

課ではその便宜を取謝らふべく二十陸統派了るので大連市牧所重楽

命艦隊乘組員

財産を押

性が使明するに乗り転る嫌限能に十一日附を以つて納入してめる事 では機嫌調査の結果、明かに八月抗議を申込んださころ同盟依務係 での不動合に難し、 をころ同整体が係、 海では、明かに八月 ら成り九月一日大連出餐紋一ケ月 を放入してある事に重つて熱沙、派素、大黒沙の各 が終入してある事に重つて熱沙、派素、大黒沙の各 が取入してある事に重つて熱沙、流素、大黒沙の各 が取入してある事に重って熱沙、流素、大黒沙の各

ソ聯守備隊長 東寧守備隊へ

き一泊准士官以上一圓五十錢、選集、渡鴻、花順三ホテルは宣事拔

仕をなすこさになっ

満鐵の若い 一場員自殺

が九月甲の申込関性のうち志なも | 天巻方面な親茶器両することになが九月甲の申込がほつくして増加して来た | 同地から二班に分れて北峡および時中種の総にめつた湍湍凝察戦性 時大館に出席頭にハルビンに向ひ時中種の総にめつた湍湍線察戦性 | 総各地な影響と二十日新京での臨済州の順野に株が訪れると地に一一総各地な影響と二十日新京での臨済州の順野に株が訪れると地に一一総各地な影響と二十日新京での臨済州の原野に株が訪れると地に一一総各地な影響と二十日新京での臨 を 天然方面な影響を関することになってあるが、中影伝説がかく大概で水流することは満洲寺建後会

華頭は中學校長一行百六十名

東、野田東、四 たえ子わての

もった。 もった、 あった、 あなださ あった、 あなださ よられてあった が加へられる

解儀は三十日午後四時より

ツ使節 機変選手し同

日(同一年版中まで))

金百個につき百十三國七十 今日の小洋相場(計)

鶴岡榮 术吉氏波獨

福田書伯令娘 最近來連 期日 八月三十 大概公望男講演會 貴族院議員 滿鐵協和會館

になって居たが航務の職像上来る 九月一日入港の扶業丸で報道する 原本を同行出場す

年、水泳、紫道を が、水泳、紫道を

同金差値(m)同金離場(m)のいづ

よつて川芸像で

他の数配に假

電流電話』日満朝地現代美術の 際な機械せる日満線企美術展験を が原本月二十五日より八日間率 ルピン十月十五日より八日間率 ルピン十月十五日より八日間率

素晴しい人氣

巡查募集の兩警部歸任 とに顧田平八郎衛伯の帰訟、令 東子まん六歳が急光せる冒信 東子まん六歳が急光せる冒信 大人首鵬屋氏宛計音めつたので く同氏友人無数世にて追悼會か

和記洋行庶務係

でて

天気予報

一期(平前 七時四五分) 清潮(平前 七時四五分)

各地温度
(二十九月午前十一時)
大連二五 奉 天 二六接順二五 新京二三 新京二三 新京二三 新京二三

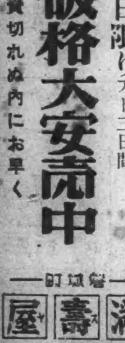
田草川俊雄氏 流频光料

果然!! 日 二日滿員

中央映畵館は ます故御利用下さい 型拾錢で開放してゐ

綿心夜冥地は 洄 大連伊勢町

三十日三十 日限りアトニ日間



社社

秋冬もの

大見

切

毒瓦斯消毒

屯間各種数、茶の取扱の中止、一、情家店、豊原間及び大林郷家一、情家店、豊原間及び大林郷家

は同歌無電蛇六十時ば年間消耗したが二十九日人港のばいかる丸でたが二十九日人港のばいかる丸でたが二十九日人港のばいかる丸で

職制致します。一々御検拶に何ひませれ無 はり愉快に四年間を過し得ました事を無く なり愉快に四年間を過し得ました事を無く

離滿に際し

能婦自動車機

九月一日開始一次神科の課職

海鐵モーター

維持院長権護治

湊 式

吸癒

白宅輕便簡單版法

ス月二十九日皆様の御健康と御繁榮とを祈り上げます。

如く客荷の取獲の脚へななす

(=)

田園の秋

他う切つた観視の空に変認の命くことによつて後い−田間の残は高楽、刺、大正コームアーと乗り上つた響の略、単れると縁かちざつた際れ数となつて高階速数しま

がたわいに食って郷実な一杯に呼びかける。

海務局で考慮中

窓である、徳つて前部院主郷によ 五事階級の貨施に乗下の急さされ 大々的の消毒 機械生毛度額及び密機の取扱系準関連回及び網家連載試験 悪疫豫防のため

かけるタルパカンの皮に繋する端 ト病機綱の発める折視アメリカに ト病機綱の発める折視アメリカに 要地大の銭め尚緒人にしてタルバ カン特徴の信め東北チャハル地方

何卒御利用下さいます様御順致しますで玉極便利に出來て居ますしました。 他主大廣間は百人様以上の御宴會場として要した。

コカインのやうに中華の成れなく、퉲野に智徳性なく、湊下クトコカインのやうに中華の成れなく、퉲野に智徳性など、淡下分下コカインのやうに中華の成れなく、퉲野に智徳性など、淡下クトコカインのやうに中華の成れなく、퉲野に智徳性など、淡下クト

等者同!照得早期再事無職義一則氏

ケ月の豫定でチチハ

滿洲日報(廣告部)電話四四九一番

報かりたる管御記人傾中込次第進星「詳細説明書」)訓希望の方は順洲日

構洲一手發資尤

京佛檀二百有餘六

次列 内地値段と同様

経験機につきる情でと数名豪星 第三個の九洋食堂 大連亭支店

ヒ患者を操る

解海衛事件

庭

入念品条代保験附五百圓位まで本金箔鼎塗三方開

禮

製七面与三百面位まで

是非一度御高館など

0

家

至々ご金具類を盗出す

切

流

團

展決を急ぎ日本側の要求を部を容 を順準部において和人三名が総数 を順準部において和人三名が総数 でのために殴打された事件はりが監 要求全部を容認

檀

具(服備一箱拾圓位まで)

佛 擅 音貨店

電記代表 四六五四番

開催期日決定 を話】日前州神及代契衛の 電を望む方 時可相成教育者にて御商 で望む方 至急讓店 名在批

十二、任一芸女生、全庸各地社在八年船二五歳以上にとて新川事業に不を有し保健人及相常資産ある

電話交換手 (但※練ある方に限る) 大選単公園型業施 大選単公園型業施 編章 無 總 販賣 局

肥後二十世紀

御

分園所在地=山頭會落台A通りの遺筋様の農場として開放致ます様の農場として開放致ます様の農場として開放致ます。 自慢の果物与土産煮上皆御方は是非御一泊下さい、御寄り下さい、自慢の果物与土産煮上皆愈釣獵の季となりました其名ある山頭大池、北海雙島灣に御遠征の愈釣獵の季となりました其名ある山頭大池、北海雙島灣に御遠征の

伊 0 九替

は醤映 三日月 の朝



血煙天明陣

の水溝に

新曲を滿洲で發表

えのぐ

若手新進を從へ

唐人お吉」生さぬ仲」等の

ギョッ!さして假峰繋が、戸口を のか、愛音もしなかつたが、さ、 ものもない、極いかいかこさ ものもない、極いのとなりな物品。

堂の壁が一ばん先に挟んで、

(209)

峰高最の畵映ウユヴレだ水洪のり踊と唄! 舞亂の軍女裸比無爛絢

日封切 映樂館



ー ラ キ・ー ンーメクマ・ン スヤジロ・アヤ

・映聲發全ルナヨシナ・ーナーワ 督監氏イロル・ンイヴーマ匠巨

!判評大ご作傑の上以街番二十四

週續映の破記録映畵 おかな喜劇味を持

助演子梅木樓・子清 泉
・・子藤 橋・子峰利毛

主 郞 \equiv 東阪

Щ



各眼科医院(權) 服鏡謹製所

電8049

術容禄。洋画木料 R 地域で、音響



所究研索力強海台 经地路级

滿 **純野有色してありません** たらく聞いてもボローくになりません 純洲 唯 長 崎 0 ス

本 店 大連山縣通

茶部の引立コーヒーは風味湯の





製幣、せらかち、動 製幣、せらかち、動 大連市大黒町三四 大連市三河町二九 動脈硬化、血壓亢りウマチス、関節炎 治 九月四日まで 毎日豊夜三回入れかへなし 第一回 第二回 製 和洋菓子を喫茶の店・書 後0,00 阿3,81 阿7,05 令 大型 回大 機械の現場で の明天小街の五角山間各壁 久屋



新興手藝材料

福州及東部内蒙古の地域は迷

急速度の發展裡にある

た廣東融人は頭に郷数の微談甲でにおいて多級の大豆取引を忽約もにおいて多級の大豆取引を忽約も

雜穀輸入計畫

資產處分

満洲の自動車交通

銀の流出を喰止む

汉(廿九日)

歐洲の不勢に

豆續落

3/取雜清延期冬

人質中所引頭式熱洲満

七十町治字天事 多七六〇四 きれての二部

株全型 **线** 奥 地 相

如 野 現物

Mil-dol

(幸天)

M-200

金幣製(現物

金票對(先位公元)00 劉金(現物 || 111、11) 現金の現場にいるの

艺

國民政府の靜觀的態度

可ら金融政策で

日

ななアつかせ

南支貿易好轉

克荷も復活

が船、虚を衝き

見せてるるが二十五日大連入港の一般海に於ては国便にる木棚及び地 り木棒製着及び木棒消費者に其課席支産舗の薫荷も織大復活の地な 「一た雪も二十九日製画通」今回財政 「一た雪も二十九日製画通」今回財政 「一た雪も二十九日製 「一大郎」といった。 はためである、今回の歌正によ 「一た雪も二十九日製「一日より之た梨」本のそれに比して大いに軽減され 「一た雪も二十九日製「一日より之た梨」本のそれに比して大いに軽減され 「一た雪も二十九日製「一日より之た梨」本のそれに比して大いに軽減され 「一た雪も二十九日製「一日より之た梨」本のそれに比して大いに軽減され 「一た雪も二十九日製「一大神」、 「一た雪も二十九日製「一大神」、 「一た雪も二十九日製「一大神」、 「一大神」、 「一大神、 「一大神」、 「一大

國籍別では日本

地方別では大連

見本市取引高の

機能のこの頃の虚なれらって近

近海に進出

邦船側獲狽して對策

満鐵、資金潤澤から

九月分社債募集中止

收入が引行を対況なるさ、社は年度始め以降、鏡道および

博士が満級に迎へられて中

荷繰作業から

月からしあとる、たてま兩船を

在港二泊を三泊に變更

阿斯斯

トなつた

大小心さして東 大小心さして

常深氏錢莊經營

味でに でに で が の の 取 引 れ

炭繰り 圓満を期する 爲

4 近く歸任 利所理事長機内辰郎氏 利病風中であったが近 日端任の途につくさ 田來高 二百五十車 普頭(愛达四三七〇四三七〇 大豆(釋物 出來高 四十車 豆 粕 二二五〇 二二六五 出來高 九千枚 豆 濟(出來不申) 高 榮 二三三〇 二三三〇 出來高 五車

定期喰合高(戦八日)

(社) 三二三七里 七一座 第一三〇年 七一座 三十九日) 豆柏生產高(二十九日)

北濱定期の前島質は大株十銭高、維濱定期の前島質は大株十銭高、締紡十銭高、締新土銭会、日産二十銭安、八代電市の五島、新豆、銭がは同事、新東四十銭安、日産二十銭安、八代電市の五島、新豆、銭では同事、新東四十銭高に引けた。

製・場・

三三先 止安高寄

九九五二元九九五五元元九九五五元元九九

御禮

(2) 2代表長五四六番 四年市市 店

大連市愛名町・一番長五四七二・八五三四

月月月月前一年余

01711

場

被抵着 九月十五日

ム鍮ブ

麻袋强保合

111

en i

育の五五分の

三二 八八八〇枚 大大八〇枚

綿糸見直す 直接經二分一高

御戦節版を一覧す

141000年

六 = 大

銀 月10枚 1174K17等0月回金 170等权 可"老天"等月回金 170等权 可"老天"等月回

南關嶺貯炭場物

【大阪特信】軍需工業の貯盛につしされるものさ見られて

木税法の實施で

當業者の負擔を輕減

開餘の地方稅絕對禁止

マグネサイト進出

取引所

来る九月一日は職果殿始疏記は日 始政記念日當日 休業 一世学 かけた 一世学 かけた 一世学 かけた では 歌人などは 歌府の でいたい に で し のだけに その 微語は 単くから 切割して 身 で で からい で いまられて 音 た のだがら、この 郷子で 行けば た のだがら、この 郷子で 行けば た のだがら、この 郷子で 行けば た の だ から いまうて 単 熱 た 帯 がて 単 熱 た 帯 がて

● 一覧東、上海 がも急に南支 が検酒して ・ 上海 豆豆高大油稻菜豆

別近 110240 1110210 1110210 1110210 1110210 1110210 1110210 1110210 11221 111020 12210 112210

上海野島 大日佳円和以上海野島 大日佳円和以上海野島 で、「上海サ九日鉄」村料芝もき鳥め、標金安値には實屋の手の一後照別です小彦で、鳥替の前は縮いす小彦で、鳥替の前は縮いす小彦で、鳥替の前は縮い十八分の一後無郷、弗は十月初さ十一月か十六分の一後所が、北下月初さ十一月か十六分の一後が人ど無頼

滿洲工

世分八余五ノ戸税

大阪棉木

湖南軍撃退さる

江西三萬の共産軍に

江上次城(満南省)の大井東東が三萬は最近

一 て 機能を 敬行せ しめつ トあるが共

蔡廷楷

ルス楽電、アリゾナ州ツールトリ ゲア平原の日本農民排除は一般大服 ゲア平原の日本農民排除は一般大服

版 人が土地域を犯してゐることを設 記しないと地域を犯してゐることを設 でかしまはる着めり成行は依然を 生 を選されてゐる

ほにも地方官蔵中地地に戦し日本 フィニックス高等法院規事はことが約を即時職者はよと膨動しか を申立てその政治しな中部した

アリゾナ事件の餘焰

湖南共匪

農耕禁止異議申立却下

愈よ猖獗

成地し、所謂陸軍家はも

MG

さから陸軍の意識、陸根の決意にした職保もあり首根は此等の成行

東京特電廿九日發

(刊日)

はツャシイフ

大西摩根區標束 新田 福 福 北 近月了一町を選 書 と 町 直 住

踏み外しな

無限軌道

にしたが、出鉄のその前日に正十二年に二億月の環境です

總理大臣訪問

小穩の陳情團ではな

問題さなることを確認し、

俺が國さ!

あの大変災で中止さなつた

十河信二氏

改革問題と豫算編成期 陸軍案修正で解決か 首相如何に裁斷する

務省は之に對してあくまで担否す。定に先ちて内閣は瓦螺に臨る職め、する織は一に首根の掌中にあるが、である衛より観響さんとするにあり、抗のまと野党販験で進めば問題の決。如何なる措置に出るが問題を左右(緩和した案を協定する外なき模様の態であつて陸軍は之を抗務)る底意を有してゐるので職者が此、り、此の販際に處して剛田首根は、結局、陸軍管案を主機さして多少經費の態であつて陸軍は之を抗務)る底意を有してゐるので職者が此、り、此の販際に處して剛田首根は、結局、陸軍管案を主機さして多少 陸軍省案に妥協なる 非公式軍事參議官會議

機に對して交渉を開始する

低に際して在消機闘の吹革が涌

十九日午前十一時より陸相信の ・本満行政機構の調察に関する 各省さの交渉経緯 養属通り陸軍では一 附屬地問題

移職隊三常職に於て慰棄版本方針 の改革については外務、陸軍、 板 地はないもの、やうであるから結っころあり午餐を共にして午後一時で指動に於てなく野立し安協の除し、質問につう陰極を支持機能すると概の直顧問題に瞬しては事務管局、めたが各軍事が診官よりし陸軍家機の直顧問題に瞬しては事務管局、めたが各軍事が診官よりし陸軍家 計場例狀況檢閲實施の

田離談館城に見正理事起さ共に二一業の陳懐掛を機へ新京に向つた石。 軍部は前解 石田奉天會頭談

数商議役員會

思はない、少くだい各職保者の かならす各職保方面の意見なご とごと提出して決しいこ云ふ極 しごと提出して決しいこ云ふ極

對策

内容次第

英語原書。讀方

博軍當局主張强硬

、中等學校、高等學校の入墨試 ・、中等學校、高等學校の入墨試 ・、大學校中幼稚園ではパ、、マ

到氏(磷酸々道部輸送課

發之類都所名而廣於出版一大同館

等を決定し近く交部省調合を受す

張學良を

本諸宮鹿四郎以(織路總別貿物班長)同時任長)同時任長)同時任長)同時任長)同時任長)同北行一衛地秋四郎氏(同上東京)日北行一衛地秋四郎氏(高東北京)日北日午後七時中着はごで着逐ーか田近雄氏(諸線を道部人事主

一緒布洋反物雜貨卸商 & 綾部商店

劉湘の後任に

前爾比(鐵路總局祭樂

歷史資料大集成明治·大正·昭和

の定協府華 九日數國通』现行日滿一 廢棄通

告は決定

日滿郵便約定 遞信省で協議

ふ次官會議 事務的解決 万針協議

> 【東京二十九日發國通】駐日英國 廣田外相訪問 駐日英國大使

展産り今後の抗酸方針な指令すこ 明略終了と三十日次官会議後橋本 明略終了と三十日次官会議後橋本 明略終了と三十日次官会議後橋本

香 る職邦政府の利益金二十八億州の 大 財政に願する放送流説に於て本年 大 財政に願する放送流説に於て本年 さ 【東京特體二十九日襲】ワシント な 「東京特體二十九日襲】ワシント な 「東京特體二十九日襲】ワシント

歐化の禁制

又檢修身科委員。思想研究

全百(紐数明報) 正便 会 及圖松群) (大名)

電話六五六五番

文部省近く訓令發出

と関議家の多い在議有力者の 配外 は彼が郷歌郷を飲の送別会に 機関の一齣である、野 彼村でも挟拠の一齣である、野 彼村では機関である、野 彼 難かの者がなかつた。

は彼が

してるたのには

私は無軌道で、酸に

る、ひとり演録さいはず、 彩な焼 たけば如何なる場合だけは如何なる場合 せべからざるな魅力で、その せべからざるな魅力で、その にしたよ」とは彼の逃憾で

その難速は一人慌

廿八億沸

西公園町春日小学校前、火線完備

肺尖・肋膜及慢性諸病 **宮臟**· 血壓於以及內科

大連市越後町(若狭町角)電六七五〇

梶田小兒科醫院

聯合格。 活指針 驗

水質調査は消滅にして始めて水質調査所の燃をべしる消滅水道調査所の ◆徳富蘇峰氏日~『冷徳富蘇峰氏日~『冷 **谷賀川豊彦氏日~** ■ 日本の ・ 中本の ・ 中本の

「今々明治時代を再検討するの必要が叫ばれてゐる時この大集成の必要が叫ばれてゐる時この大集成の必要が叫ばれてゐる時にの大集成の必要が叫ばれてゐる。

さま考慮である。 無に取っても人類の運命を 軽料大像成の計画を見るこ

廬山會議開かる 八を緊急召集 これた質現せらめやうごする意一関村参謀副長は決して抜打的に軍部及び大使館側を懸訪したが **自影徳懐の共産軍は帯** に經過か勝取し同五時中閉会

膝派の眼阜勝撃着告さけ棺根塗し、寒に動物常局は既にロンドン駅像突厥の軽楽なし

製の組織が適れば政府は既定方針に選進し得るを期待さる。 一個の経典が適合を見て前者の特徴を選ぶ事を決してゐるので、海軍部内特に艦隊等通告を見て帝國の決念を示すさいな強硬艦度と意味が極い。 外職を選ぶ事を決してゐるので、海軍部内特に艦隊を通告を見て帝國の決念を示すさいな強硬艦度と意味が極い。 外職を選ぶ事を決してゐるので、海軍部内特に艦隊を通信を表するので他

は黙厥の内容即何に存し、この脈に崔寧、連する、佛し結論的に本年来までには慶

軍需資

した影響域の共興三萬は同地防備一その先縁は廿五日柱際、新田をはより帯南省南部の要価波域に侵入 の軍隊な襲戦しつ、西方に移動、

満洲國を承認せよ

一度行つ

四大將以下を任命

▲ 学到田氏(級芬河商會長)同上 二十九日午前九時はさにて北行 二十九日午前九時はさにて北行

各要人

産業聯盟訪滿團出發に際し 英紙上に力説さる

は、 の支部人より熱狂的戦性を受けたこれが、 の支部人より熱狂的戦性を受けたこれーコークを、地頭では五千一と概に でニユーコークを、地頭では五千

廬山に向ふ

蔣介石氏と會談

顧兩大使

東京特電二十九日報』二十九日 東京特電における非公式東本参 の陸林管邸における非公式東本参 を持機器における非公式東本参 を持機器における非公式東本参 を持機器における非公式東本参 を持機器については 一、満洲本郷後造兵職、兵基職は 一、満洲本郷後造兵職、兵基職は 一、満洲本郷後造兵職、兵基職は 一、満洲本郷をあるので此 時間に何等か 無理が生じはせ

・この機能は融州大戦前にも
ン米電によればアメリカ海軍局監
とさいなるのであるが今時はそは一九三五、六年度において二十
らまして大地板の機能能を布
いル大統領主に対して心であるが今時はそは一九三五、六年度において二十
の一路を辿ってるた米便は、政
大大統領主に要する要用は約一人が、大統領主に変更勝は右越艦製
の情を辿ってるた米便は、政
来を記さいて、地域の大戦艦を起こされて必
がル大統領主に変更勝は右越艦製
を成こすり気は、対
の一路に対なるない、この二十四とた。気は、二年につき各等主徒づい位下いて支出せられる観は右一億ポートで支出せられる観は右一億ポートで、気は、三等二個三十八銭、四等二個十八銭、三等二

大建艦案豫

成行依然憂慮

三土前鐵相 三土前鐵相 三土前鐵相 京総学所に召喚された前畿根三土 大銀門に召喚された前畿根三土 大銀門に召喚された前畿根三土 大銀門に召喚された前畿根三土 大銀門に召喚された前畿根三土 大銀門に召喚された前畿根三土

條約、禁止命令 南京政府邊境に通告

の結果、オーパープログクショ

る場合は絶野

さが組んで輸山を経巻する

その結果はごうも外突首のいふて来れる。 をである。 をである。 ではなりでは際にならの性地筋 ではなりでは際にならの性地筋 になって来れる。 が変要ださいふこさになり、 を たるで来れる。 が変要ださいる。 ではなり、 を を を がな要がを がを がを がを がを がを がを がを がである。 になり、 を になり、 になり

の度分のみの問題には止まら

秘露鑛山事件

解する話めであるさ

灤東地區邦人壓迫

遷安事件の全貌判明

お参の不入社説採用試動は先年の 大銀行館試施定により一月以降に 行つて層り昨年から技術方臓だけ 年内に行つたが、内地では既にこ 年内に行つたが、内地では既にこ の施定が競礼技な銀行館設ではい つれも年内に採用者を決定しつ。

から十一月ごろに試験を行ふこさ

滿洲事變關係の

豫備編入者

調查費明年

豫算計上

社

說

講解不耐立の前提の下に、着々 様可さや否や。様に蘇政略にあ が

重要犯罪偵査へ

司法部の指揮

滿洲國請訓規定制定

に鑑人なるの故を以て、 分なる状況である。満洲

に直接請訓しその指揮を仰ぐべに直接請訓しその指揮を仰ぐべい直接 検察官左記案件の偵査に

三、無清外に重大なる影響を及ぼす で、治安に重大なる影響を及ぼす 関切、治安に重大なる影響を及ぼす 関切、治安に重大なる影響を及ぼす 関切、治安に重大なる影響を及ぼす 関切の精調書には機疑者の姓名 能域の精調書には機疑者の性 が工修、検査官方配機疑者を検撃 すべたする時に司法職大臣に直 接諸訓こその指揮を弾ぐでし 接諸訓こその指揮を弾ぐでし 接諸訓こその指揮を弾ぐでし 接諸訓こその指揮を弾ぐでし 接諸訓こその指揮を弾ぐでし 、関交に影は動三位以上の、現職にあ 及ぼす惧れある

嫌疑案件(以下省略)

所長後任 權威者招聘

期であって、北線交渉とは全機指するは當然なる司法権の

然るに取調べの結果、

出事を主事を表す。 の死去により根標的要性を加へて来た滿 動後素低さなつたが、この椅子は では、この椅子は では、この椅子は では、この椅子は では、この椅子は では、この椅子は では、この椅子は

司法部職員に係る犯罪嫌疑案 学のこの方面の學者を部長被者しく 及ので人選容易でなく結局で院施化 ので人選容易でなく結局で院施化 ので人選容易でなく結局で院施化 るこさゝなる模様である 暴擧に堪

日蘭代表會談

関を三十銭に減額せる際の如きが従来四打入れ一種の割更し金

遊による不平不滞に窓に連続かる反動を一概された程でこ

鈔票弱保合

新し墨く無力さなりこの事実版会になりとした。

勝田貞次性歐洲

の指導

r

4.

投資相談

俄然五十六品目に制限適用

に瀕す

のか今の所真の企識は不明だが、 着し実際に驚難を参へてあるさすれば日本代表都さしてもはや振鶴 をいさ見られるに至った。 二十九日午前十時からの會議で

蘭印新提案提出 我が代表部は側印政府の意向を報げて来た日本代表部は重大決権がて来た日本代表部は重大決権が大阪の意向を対して来た日本代表部は重大決権を固めなければならないこと

の五代表は午前十時美

解決したが世 日の食味で飲 長間で が海連問題未興総布サロで開発を開発では、

で開催の公園海域側組合版合総合の公園海域側組合は四月縣本会は、一般を通過機関をは四月縣本会は、一般を表現を表現の一般を表現した。

立自からの階級線を振して振ば

板垣少將奉天

時時銀

を五百萬国の、一株二十国金銀掘 を職職するに至つたのでことに飲 を職職するに至ったのでことに飲 を職職では、一株二十国金銀掘 を職職では、一株二十国金銀掘

綿糸强調

滿鐵新入社員

卒業前に採用試験

泥龜捕獲事業

ス記証券部

ウェスキー

店

苦葉案內盖品

キング

土肥人事課長の談

の所本日附た以て許可されたが同の所本日附た以て許可されたが同の地監な職場ごも製ら泥線を排後を付てした地を取市場に送る計画を付てした地では、 『チチハル二十九日登画通』 古はの池郷東治氏は廿六年の評年 であるが先日本領事館に資本金二 であるが先日本領事館に資本金二 ものさ各方面

鮮人滿洲移民

花井東亞專務

秋田したは二十九日の南油州車で が古権関権側にはコマヒー氏が たが由権関権側にはコマヒー氏が にはコウヒー氏が のでは、 のでは 山海關税關吏 上な前に抱へてゐるので協議 總督府に陳情

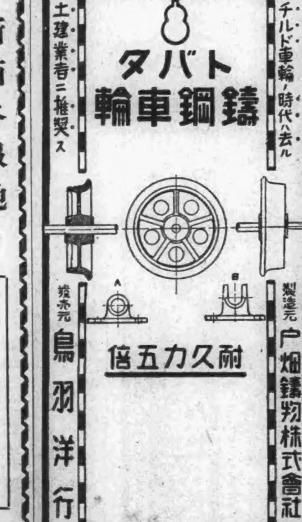
青方方乃

電々會社では二十九日左の通り社 では会社では二十九日左の通り社

規畫課長 八島盛敏

京高島派易斷總本部

キ 町邊御散 回 荷 洋服はまづ無稅港大連で 製業洋 大連イワキ町日活館隣り 乗 新 七 〇 二 〇 番 服服 もあります





| 「こうこうにはいる」 2. 福椿 油 建讀新心實精道 かどや油舗

げさね回二第 上等酒粕(海洲物)一貫多四十五 に下りまるた御住文次第第行式に松 樹 特 等 米 純松樹すし米 若狭町交番隣 「人方町五香地電話四七四〇番店(型銀筒」フィーの一番地電話四七四〇番 以开筑 七圓七十錢錢

景氣週報 勝田貞次性期間 部實物見本進呈 座書を敷布の側用会は含 興洋行 設計さ美に工事情報 化美亚 大連市人方司 2 建六二四九

CHIOLIN

支那人の人相見 迎教書後 内以行十五

一つにしてゐる、まるで子供の 一を懸しつゝ軋烈の威歌を魅め るも、関席の人々に掛れかまは きる

驚になってるない、佛と演劇のである、は弦の肺を方、料理のおも、は弦の肺を方、料理のたら

黄堂草のサービス

ピス研究を思む。

◆言葉のよくわからぬのを辞貨さして何時の間にか彼の所謝特率の事を9年での事を9年である。

開張の食業庫にのでまし で窓間違い加ふるに、 装飾のから

れ々は除計なピールな一

ンピールさ合同会社さの共取合

酒屋さんが

入者くは鑑賞さなった受賞の懸念 大器とは鑑賞さなった受賞の懸念 下思楼膜において概念源章を認め 下思楼膜において概念源章を認め 下思楼膜において概念源章を認め であるが何分多数に取ること、て これが源章野さもて二萬個な明年 定機質に出上するに決し種目思経 規を能様で既に許り説明膜解を表 として、一葉個な明年 を表質の懸念 設立計畫を進 九日強國通り大日本ピ

内地小院り

後場市況(甘丸四)

O E

大連市浪速町(大連百

い信用のある我が高島馬でな (店四階)

は、な概でなくてるため、こう歌の歌い この歌山の歌音ならてるたが先つ この歌山の歌音ならてるたが先つ

から歌いた喉は幅だった。 見るさ古い 戦症が出て来たさいふる なの入日に他から無石を持つて来 ないの入日に他から無石を持つて来

P製が外受管になったのは、な に概要機数をも出て襲撃士であ

不日庫報を派よ

を を からいはド子弟のやうな関係で知 のてるたと、 田島はもさ巳之太郎

南はアルセンテンの突噬まで太平 が襲つたので、東はアラスカからが襲つたので、東はアラスカからが

榮冠

会前にが論内地に至る法則がの事での態氏域でしての最近の心臓に域でしての最近の心臓に

局の如き門合せ電話の麻

匪賊五名 Œ

四("m)(各自郷鉄所持) 展名な場所物色中の興販神経(")及び鉄玉

九・一八當日に發會式

銀紙献金運動 大人にも擴大 鞍山で全市民的運動

では今回その影秘の承製さもて鑑節を市民にこの運動を修築され出子供新陳の懇談意製運動さなつてゐるが、製山館兒戲され出子供新陳の懇談意製運動になってゐるが、製山館兒戲され出子供新陳の懇談意製運動に目下登滿各地の少年少女邀

戦事に ・関連 ・関連 ・関連 ・関連 ・大宮一助氏等の 計画 ・大宮一助氏等の ・大宮一助氏等の ・大宮一助氏等の ・大宮一加 の就身的宣傳戦は又見逃された。

市民を熱 營口野球三巴戰 狂させ

實業先づ滿鐵を屠る されるや以前に僧知して無狂しまなれるや以前に僧知して無好さることなどない が時に紫られグランドの浸水と 故のばめ延びり

遼西に青年團

生産機器を得るた 成職南北五遊から を含すべく努力と をははまさして が、本年は是非常

撫順 情 敗 情 敗 整備調楽の野珠

鐵嶺も靜觀

時局問題市民懇談會

【四平衡】取下ベスト職場中の駅 ・ 大り燃料配防災事務所に出機で会所 とり燃料配防災事務所に出機で会所 とり燃料配防災事務所に出機で会所 とり燃料では、一般を のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのできた。 のでいるできた。 のでいるでできた。 のでいるでできた。 のでいるでできた。 のでいるでできた。 のでいるでできたできた。 のでいるできたで、 のでいるでできたできたできた。 のでいるできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでできたで、 のでいるでは、 のでいるででは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるででは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のでいるでは、 のででは、 のでは、 のでいるでは、 のでは、 ので 町瀬田所五十島巡査が柳笠町を際、町瀬田所五十島巡査が柳笠町を際、 女を賣飛ばす

でするさ、もに政府及軍部方面の意 本社に黙してその可否な決定す でく財下が脅調査中にあり、而し では野下が脅調査中にあり、而し では野社長に既に大性の見監なつ では野社長に既に大性の見監なつ では野社長に既に大性の見監なつ では歌社をでする第一でであり、而し では野社長に既に大性の見監なつ 目される位堂 實現か

ての經過な路速し四十

戦災など、 ・順首権 戦争中さの報に接近 ・一般で観光と連続が ・一般で観光と連続が ・一般で観光と連続が ・一般で観光と連続が ・一般で観光と連続が ・一般で表現が ・一を表現が ・一を、 ・一を、 ・一を、 ・一を、 ・一を、 ・一を、 ・一を、 ・一を

(奉天省) 康平、獎京、寬甸、北 鎮、双山、通遼六縣 清、農安、寧安、長嶺、乾安八縣 清、農安、寧安、長嶺、乾安八縣 (熱河省) 變惠、隆化、平泉、建 、縣河省) 變惠、隆化、平泉、建

0

地学の老名優王城標=今實出し ・の王中様の父=が自然した、長年 つれ振ふお婆さんが実然心態りを して遊げたばかりか、巨戦の励機 が変化したことから無情を慰りを

に匪賊

史料座談會 清津草分け

かれては、中

清州曾民政

(可認物便郭福三第)

第一回修了式

清津直行車を

鮮鐵が拒絶

で、十月一日満年

及び修學、調査旅行者が近來著る

して青年教育に當らせるも

日鹽洗滌工

場

清津觀光協會

間島及患者地方の阿片概様は降

の來述する際性及び個人の旅行者。 の來述する際性及び個人の旅行者。 を製作し、出來得る限りの便宜を 整合版を試信長さしその他各役就 能達立し、前田所判な發音なるものを 製造して言語。 一個人の旅行者。 一個人の旅行者。 一個人の旅行者。 一個人の旅行者。 一個人の旅行者。 一個人の旅行者。

洋灰工場

数地は極くの故障で決定しなかつ

地鎮祭教行

地では、一直動力に年一直動力を引起したが、大名を開発したが、大名を表現したが、大名を表現したが、大名を表現したが、大名を表現している。

きんさしてぬた

筒井氏令息葬機

てゐるので取識でた所男は沖南省 生化無職者標可識職を止微蛇中 に於いて知り合さなり酸は王を鸡 に於いて知り合さなり酸は王を鸡 に飲き速れ出して胀難に質り飛ば

日前歌画族に感興、満洲画歌を合い。総替会大職堂において銀行された総督会大職堂において銀行され

鞍山商工 新設 九月三日臨時總會 に決定 會議所

Ξ

月

たので昭和整飾所當局

大の期待なかけてゐる、 大の期待なかけてゐる、 大の期待なかけてゐる、 大の期待なかけてゐる、 大の期待なかけてゐる、 大の期待なかけてゐる、 大の期待なかけてゐる、 大の期待なかけてゐる、

田口 町図 ではなきも観問題は一のであらう

に失っては或は急戦直下的に第二 ・ に失っては或は急戦直下的に第二

後措置及び在消機構問題に属する。 ※及協会と業等何れ、前半期での要がか見越し会長以下役での要がか見越し会長以下役での要がか見越し会長以下役 加入してゐなかつた昭和黙測 会議所が新設さるれば

飛躍林檎の熊岳城

關係者の努力結實

年期を清算

『科王』漫歌駅下に表験を握つてころあつてスッパリ緑林生活を添 ころあつてスッパリ緑林生活を添 ころあつてスッパリ緑林生活を添 いか、今回駅長橋学享氏が平泉駅

者で云はれて居る 者で云はれて居る 星壁駅に許送されて以来がに撃く 能は北坡町が影響ない。更に滿洲 が松江旅館に監察され、更に滿洲 では江旅館に監察され、更に滿洲 では江旅館に監察され、更に滿洲 を発して居たが事態以來數十回に 部外 登身に數十ケ所の刀傷 ご銃挺 記念碑竣工

る間を答へたが れてある 切符を密賣 北鮮の鰮加工 料品第

「海童」 満洲を始め殿米を同に輸一取に劉遼とたが九原婺脈大取二點ので、本年は是非共三十萬經の製品 「海童」 満洲を始め殿米を同に輸一取に劉遼とたが九原婺脈大取二點 「海童」 満洲を始め殿米を同に輸一取に劉遼とたが九原婺脈大取二點

梨樹縣青年 訓練所設置

私塾を整理

「●大」市政公署では最近級内に を対してあるものも多数のる極機で 之等の取締りた殿頭にするもの と等の取締りた殿頭にするため記 である。とのは、私塾を開設するもの を対してある。とのは、一般であるを、 では、私塾を開設するもの。 との取締りた殿頭にするため記

人事

電中のさころ二十 (警日課長) 母堂 里識兵分隊長) 実所個民會長) 実所個民會長)

ト患者

八日午前十一時五十分

獵鏡 鎮 等 用 櫻井內科 種爆出 種爆藥火至品山及土木五事用

奉天商单址十一緯路(馬路湾)



營口市場地鎮祭 西營口でバラツク建築

放飲食店の悲鳴

抗議

一日午前十一時より事職店港海移の工事が飲々完成したので来る三十世級、後三灣側間の電燈総路新設

権大に

無力

にて出数鍋州 ・で、スウンドで、ス

0 は 総領な中心に の分類大會 デで デで デー日

> 若品切の節は本舗へ直接側注文下 商 店

時間地に於て永眠した、 静到着の上赞口に於て執行す である 氏は昨今以来叔叔叔安養のため別府運輸株式會社會日支店長浦島榮吉運輸株式會社會日支店長浦島榮吉 と催し

養賣所 立 所 立 石 名弘 築堂

適 男女尿道カタル無護線炎 急性慢性淋疾淋毒性

慢重 性症 用用 月反

寫

颜

表帆出期定月九船絡連滿日 帆出時十前年 頭埠運大 何かと御使利です 七三一四 詰 電 九八〇四 話 電

ペン・アーリスト ベン・アーリスト ビューロー各案内 がて使利な日本各 がで使利な日本名 を投費して居ります。

新京の大工さんの大しくじり。 新京の大工さんの大しくじり。 かられてやつさいちく の西北伸展

・ 氏の像の前に奉記するここな決議 地記が刺に通令した。 様な楽さて

の地方整数機

が、秋連、秋連、温

種類によってはいか味か

十一月頃まで花をみられる

から後からさいくらでも出て来まったり後からさいくらでも出て来まったがの一つだけのこして他は小さいうの一つだけのこして他は小さいう

がないいた所で火から下し、駅の ま、冷水に繋べてなるべく想に冷か ま、冷水に繋べてなるべく想に冷か

かうしてご覧なさい

リャ再生

沢風を浴びて

て興へることは経験です。前は後期はお天脈により、戦慄の度を見

へ要する場合がある。 ◆本のう症 水池の際に 水が融影には入しそれから本線は か水が融影には入しそれから本線は かまで腫瘍とか戦戦の感があつて が出で腫瘍とか戦戦の感があつて が出で腫瘍とか戦戦の感があつて

すこと、又既登場の臨職と場き、

め般化した呼吸器の個人が可な引が続はやめた方がよい。

果物の風味

日

夏休後のお子達に

健康危險地帶

この頃罹り易い病氣

総営科目は和版料、洋版料、頻繁一から新樹脂の素質を開業します。

習所開講 滿鐵家事講 の眼がいつもハッラッと潜ら

心の恋さか申します

で毛の長い方、上のまつ老が下

中野州に着明なのである

熱河ご甲狀腺腫

高称召科研究班伊藤那

那河住民と甲狀

に健康、二に食物、三に睡眠 あなたの、眼の美容法

さ同時と感覚と感謝さ食物さった さいて (難様は中々水に帯げませ殿から生れます。 私な脈かにする 時さは冷たい情水にうすく情観な

ルであるその美しい眼は繁一に難したる時、外出して肥坂なかぶつた「の彫動な影響にも顔な水につけたこ常滋は眼-- 幸福と平和のシュボーまでもありません、映の候勢な豊 しておくま使和です)ガーセで映かでありますやうに……パッチリー 分な興暖が基準であることは申す し乗め熱寒で溶いて概にでも用意

がが気がですし、アイシャドウト

こともす。但とお願のお他教になる

元 統一ケ月の摯定にて臨床的機資に が 一次に無常内閣・規定規院の一部に統党所を置いて



操んでかつ事か上に向けると しい方はアイビウで

バラ展を観る

で飛ど腰の風もい

御實物は共通商品券の御利用を

浪速町

聖四〇九番

谷甌代田町二ノ六八一新日本協共存(八月號)發行所東京世田 **揆町其社。 個二十五陸** 報(蒐期特輯號) 養行所 がド (八月廿一日號) 本れに加へて、本大學の地方病 ・ 実に外て、其の内容は離例教授、 ・ 大保戦機以下十有五名の製造があ ・ 大保戦機以下十有五名の製造があ

お顔にお似合の

得相談に厳じます

熱語

業

所

機やかなウェー

たなぐし上げす



日付護ると質つて見り お着い頃!

產國良優

ゴハウビニ イウショウキ

すどらん美容院 電話8401萬

יי



Model. SS - 200 Model. SS - 160 20桁型 16桁型 ¥ 475.00 ¥ 560.00



ーキッシュ.A.A 香りのタイコせして 似界に知らるゝ トルコ类の高級所切

りつけておやすみになると歌順するといっているといったないないにいているとは、からないでも、

速期門家の散脈をむふべきである。電影の家の散脈をむかのとかしい場合はいませんが

生に及ぶものはありません その美味しい頂き方

く頂けます。別職の丈夫な大人でかけて召上つたら又一院と美はも

なかけて否上つて結構ですし風味なかけて否上つて結構ですし風味 二十四の青年 中四五龍郷より駅撒っ樹えそのた 中四五龍郷より駅撒っ樹えそのた 時代そのようの艇小側型で悩んで 時代そのようの艇小側型で悩んで

し一階級総なる総様を建し手網と横である。既は機口には水泳のためん様を順節へ離す你で治るが、水型にくるもので影響、真痛、 響車の検査が高れて水泳をする、 減れ機のものになるさん、 実力タルの患者の悪化て水泳をする、 減れ機のある場合には弦々素刺さいものは草の後へ水弾をあてる 一様を引き継ず知さものである。隙、場合が可なりある。背腔病の紫波がものは可なり多い方である。 響車の検査を超れて水泳をする。 減れ機のある場合には弦々素刺されたでは可なり多い方である。 整単の検査を超れて水泳をする。 減れ機のある場合に弦々素刺されたでは可なり多い方である。 差 へ駆迫するとする、 繰りの続きに なものもある、 殊に踏巻地などで無では可なり多い方である。 芸

とにつれて経々戦りで悩み層るとなが一つも効果なく、嫉鳥が近 に残の上に懸そべつて、騒かに流れ、状で、横、水色の海水着にゴムの海水を吹った女性が著い男は一様には、大郎を渡った女性が著い男は一様になった女性が著い男は一様になった。 機様は見渡すかぎりケ機・自動の疑い ちは去年に割らねほどの人出で、 ちは去年に割らねほどの人出で、

の上に腹道ひになつてゐた。そ

少し難れた日向にゴムの深種

女性の活動こそ、下 機の上から飛び込む肉種

【答】何の態度に観覚が選れて

二週間で治る

手術なさい

はてぬた。輪さ人だりの手機の嫌いには日殿を手にした三十五、六の が 美しい柔かみを 近数が私の目か引

されてもた。権法の風が手続の りりきから赤い背道線の塊が

盛夏賦 末 でした。我女の他教を「するまじきもの」の一つに続へた常女の音楽を思ひている。我女の様本芸もが、現代 ●三一ノる大

大路分

のです。つまりボートの「総曳き」といつた戦権、さずがにヤンは、小さなボートの中に向い合つた二人が、互にその衝力を跳ふれていた。ないのでは、からなが、ない、からないでは、からないでは、からないでは、からない

年後の都 三・三○ 契誘語識型「テキスト 至・三○ 支那語識型「テキスト 第九十六際」 満蹴學募課秩父園

大・二〇(東京より)ラデオ機栄大・二〇(東京より)ラデオ機様

大・四〇(新京より)清語講座―

不足する

米國ペムバートン博士の發表

をいしたり登場したりするのは

院的が光づ無一に使され、リウマの最も渡り易い構造となつてゐる

(新京より)日語端座―

大・〇〇 ニュース、職業紹介等

大三十日

キャック・レース

漕ぎ腹べるさころは脱縄ではありませんか。

亦

外國優秀チーム招聘

は水性素のスポーツ系を暗聴「質」な症感した気で先づ近くチエッコーロッパ各向から選手を揺脱してぬ の排除な受けてソウエートに遠ば たソウエート脱形が最近転向して する第である、モスタワのスポーコーロッパ各向から選手を揺脱してぬ の排除な受けてソウエートに遠ば する第である、モスタワのスポーツ系を暗聴した。 *** マウエート選手さ野拡大がなり、ようさは、 我は、我なの質している。 しかしソウエートのスポ おに扱かれたチームはなかつたもの きにおかれたチームはなかつたもの きにが名の美人コーチがこれを受 おいがおにチームはなかつたもの きにおかれたチームはなかつたもの きにおおな作るのが目的では ない、我なの自的は国民の間に コッが目に 人造がするに従って 田東るだけスポーツを頭及るせ ない、我なの目的は国民の間に しゃが目に 人造がするに従って 田東るだけスポーツを頭及るせ ない、我なの目的は国民の間に しゃがけるボーツを頭及るせ は、我に対している。 手を悟手に繋むてるに使って しかしソウエートのスポ しかしソウエートのスポ もつさ

方臓: の概感に健まつてゐた。 の研究を目前さして前後約五十 の研究を目前さして前後約五十 場に全域丁度汽車の修取場と同ペルリンのテムペルホーフ飛行 で、此の種の試みは世界最初の ものである。



村院春季大手合戦譜(十三局) 先 製 鈴木 大 憲章子 丸

一十九分 一て(全七)に受けるのは自(は (自)三十二以下三十人を持事い ○四〇ねノ十四(8分) ●三七ろノ十四 ○三八はノ十三(1分) ●四一リノ十六(8分) ○四二かノ十二(記分) - [3] --

(京より)趣味の話藝ユース、天祭養報 リンコドモの新

た人は、この荷荷糖の**摂取**が

だといきことであります。

チスや開節規に振ることとなるの

足を楽した終れ

*** 大きに於て、『風解炎及びない。 *** 大きに於て、『風解炎及びない。 *** 大きに於て、『風解炎及びない。 *** 大きに於て、『風解炎及びない。 *** 大きに於て、『風解炎及びない。

るものであることいふ説を設設

夏物品编

ス治



關節炎やリウマチスは

外氣層と諸現象

▼九月星空觀測の手引表>太陽寫眞の撮り方見の撮り方見の撮り方見の撮り方見を発生を観測の手引き

リオの思ひ出の月ー渡過ま マ運河の密林島志庫書 リカ高原の月東福義

不は?

断と年

建都和

[XK]

『面局の恣飛四五は圖』

=======================================		THE VIEW TO SEE THE PROPERTY AND ASSESSMENT OF THE PROPERTY ASSESSMENT OF THE PROPE							
三三香成		九	八	t	六	五	M	Ξ	=
	并泰四次	(A)	建	謎		世	1		
同同	排		翻			1	翻		
銀	數五株圖	麗		震	圖		1	飘	
-	福			THE STATE OF THE S	M	車	1		
j					(な)	墓		1	副
見りま	日本語		1		震	翼	魯		1/9
	那氏器		- 1	-7	[舞]	198	関	翼	翼
	41			-				1220	- 1-5V

五四五四六二 八三銀

手取早く恢復させる良法

何よりも先づ血糖の充實が必要

ですが、これがあっこれがあっこ

せての他の食物はどんなに消化よったら一層平取早く效果的であることは申すまでもありません。 節配とは申すまでもありません。 節配とは申すまでもありません。

新京(MTCY) 中前の部 中前の部

好都台であり、又 好都台であり、又

で、重新の特人に注射機として服力のです。ですから管理界では、最 の恢復も早い

糖分の缺乏が原因

歌しますが、『どりこの』はその 歌しますが、『どりこの』はその 歌要がない感分ですから、實験が ないでないないために痩せ せ衰弱を D-341











































惱みの肋膜炎が

かうして輕快し

(MM)

代理店契約二說明審呈

スポーツ界中に愛飲家日に多く好評を博して居る。大臣大官、陸海軍將軍、数界、實業界、交離作家、

信州伊那の谷名産

清浦伯爵 杜健なる御賞賞と御賞蔵の鮮

飲而将千馬壽东

私は十五歳の時から、東京の 私は十五歳の時から、東京の おたのでしたが、取練級と襲は れたのは、昨年の五月下領であ りました。何味もの城く商品配 りました。何味の五月下領であ

◆ 世間 職 表 弱 の 人 ◆ 産 調 種 質 の 人 ◆ 産 弱 種 質 の 人 ◆ 産 弱 種 質 の 人 ◆ 産 弱 酸 素 弱 の 人 ◆ 産 弱 酸 素 弱 の 人

・ 全國有名の藥店、

家鹽

養命

影けの分泌を置む端に消費される 影けの分泌を置む端に消費される

成職して了ひますから、早く手書

不良が脱版である様です。 だから乳不足の手驚としては各 だから乳不足の手驚としては各

北京朝戦災をしれる ・ 大京人は戦り多い ・ 大京人は戦り多い

恢復 が悪れるとか、食師

お聞さんとして心臓い事はありませんが、無寒の素質でお乳が出なせんが、無寒の素質でお乳が出な

変のが化。利用をよくする作用までのが化。利用をよくする作用まですが、更に日常食物の影響の変化を輸ぶには持つて来いる。 動物の影響

では如何して乳の出が思いかと

はいる事が不可能であります。 利見農氣が母乳中のヴィタミン 乳見農氣が母乳中のヴィタミン のBには一方發 の不足から起る事は御承知の のBには一方發

を分娩時に、人一倍骨を折られば、 を分娩時に、人一倍骨を折られば、 を分娩時に、人一倍骨を折られば、 したりするのは如で聴く、その為 したりするのは如で聴く、その為

例めてお産する

が脱りを表の無い様です。 大一戸か何かの様に 大一戸か何かの様に 大一戸か何かの様に 大一戸か何かの様に 大一戸が何かの様に 大一戸が何かの様に 大一戸が何かの様に 大一戸が何かの様に 大一戸が何かの様に 大一戸が何かの様に 大一戸が何かの様に い、既ですが、た

で動はれて影響不良に陥り、 に動はれて影響不良に陥り、 に動はれて影響不良に陥り、 に動はれて影響不良に陥り、 に動はれて影響不良に陥り、 に動きない。 に動きない。 にいい、 にいいい、 にいい、 にいいい、 にいいい、 にいいい、 にいいい、 にいい、 にいいい、 にいい、 にいいい、 にいい、 にい

知識を養ひ寄生に注意す

一般の初期から「影響」 夢して安蔵に帯かれます。

は、 地震は海仏不良、 紫売 脚等の 疾氣の 放ですから、 注記 脚等の 疾氣の 然ですから、 注記 職等の 疾氣の 然ですから、 注記 職等の 疾氣の 然ですから、 注記 職等の 疾氣の がですから、 注記 職等の 疾氣の がですがら、 注記 職等の 疾気の から、 注記 間等の 疾気の から、 は、 地震は いっぱい はいまります。 人の

するものでない、二十三十で肉種が、大十七十になっても、肉種切が、大十七十になっても、肉種切が、大十七十になっても、肉種切が、大十七十になっても、肉種切が、大十七十になっても、肉種切が、大十七十になっても

野しく製分散製までも詰やいで、 料着も及ばな姿者な人もあって、 早を若柄の及は、脚つて飾も輝く、 で、生命の最い短いは 平生の豫威 によって自

す

る食物

扱である。

が化ける」とは形からの。 なく 「古龍

能性を 動とする 動とは弦の を表よった。 を表よった。 を表よった。 を表よった。 を表よった。 を表まった。 を表する。 ののでは、 のでは、 。

容貌と どうし して長生する

もら二十年生き延る研究 八間の味は五十から



対記が乳を吐くのに 乳児が乳を吐くのに

Aら、授制の分量に注意 とは解釈の故ではない

がよく演化される一

显贈僧千三形人アモー2作伯更良左此中田

らか性女代近の本日全





部屋の装飾に

お肌をその

味色・キツ・ビノの等一

砂疑者の訊問

TH

日十三

ダイヤの大密輸團

た――この/泣き男クは自勝山東 リアへ〜泣き典きなから大連選挙 川司娥出伝のもさへ飛び込んで来

名宗称家本多酸位數是は踏る モスクワに於ける行動に對し宮内

東後入 東後入 東後入

大連本據に暗號電報で連絡

首魁・飛行機で韜晦

和昭

な除す。比較が続けられてゐるので

完 して終ふ、犯罪者の共通心理さし で して終ふ、犯罪者の共通心理さし

年九

の問題なるへ数

を音なればない。 もので卸ち低音で談話する程度の ものですち低音で談話する程度の 界の注目なひいてゐる、それは 変分でも解離しようさいふ楽峰ら でい計畫が大連署で掛てられ響察 とい計畫が大連署で掛てられ響察 職方はに料撃の無用は出来ないも数まに犯人の取調べにあつて、説地を、記接緊察の悩みは党に被疑 機のレコード吹込みを應用。 一さいふ後種に繋

清朝實錄と

(洋文化の建設へ-

農學專修校

設立に決定

四庫全書を飜刻

の上この事業に着き

小野博士ご水野氏愈ょ着手

文教部の大事業



か四軍・公費は燃料職には継続的で満洲国女教部では有の大時で満洲国女教部では有の大事教に新し野支女化年教協会

その財験を選することが出来 ないので九月から満期貨験の ないので九月から満期貨験の ないので九月から満期貨験の ないので九月から満期貨験の

ので直に構災地へ送金した 病別機花の社とは一同は二十

(日曜木)

ハルピン市、北線等の合同館時間が第一般が開発を設置することかならうが第一般が形態に安全すれば列車の運行を中止してハルピン、新京への観入を跳ぐこさとする響だがでの観入を跳ぐこさとする響だができません。 新原に燃行民歌都を協議すること 新原に燃行民歌都を協議すること かなつた、多夕民歌都を協議すること して流れ込む夢るき者い男女の

一次増加しきたる

患者

益々擴がる農安縣下の疫禍

肺ペスト大流行か

正月 | 院、挟除ベトナン駅下に形火も理 | 参中には野原さ共に略点も終べる | ではつてゐるが同方酸は附近に源。 | 極めて危険機を与するもの形次増加してある、調査域の報告によれば感 | 大流行の情形ではないかと深れらである、調査域の報告によれば感 | 大流行の情形ではないかと深れら | である、調査域の報告によれば感 | 大流行の情形ではないかと深れら | である、調査域の報告によれば感 | 大流行の情形ではないかと深れら | 一覧 | である、調査域の報告によれば感 | 大流行の情形ではないかと深れら

哈市の脅威

(七)

が戦に野血とついわる。八月中紀 を加へたので新緑香の御生物は加 を加へたので新緑香の御生物は加

號七

心を対対、最高な下に多数ないである。

十九百萬

ちう。それで最も歌鳴ったのが言。それで最も歌鳴の者い人変は極大ないである。それで最も歌鳴の者い人変は極大ないであ

一般に対象の手が出ている主義とは、一次に対象を表して、 一年後九時は一般では、大学のでは、

,黃金滿洲,

きのふも保護室入りが八名 手を燒く水上當局

晩な事及する念味に於て配付の訳」。銘種に午後九時す道派務職村の饗飯で飯路宏護の称 に亘つて課演あり、保戦さま書時の食いに可なまっている。

胃癌になって

ビール二萬本

生命の親と患者はいよ

癌研究所は否定

るさいつてぬるが、東京歌研究所 るさいつてぬるが、東京歌研究所 であ

さ否定してゐる

防止に努む

に亘つて講演あり諸堂の要求の底原戦と非常時の真相がか約二時間館において開催演題/建動員の國館において開催演題/建動員の國館において開催演題/建動員の國際において開催演題/

原金は三十日午旬

匪賊の煽動

久留島氏講演 久留島武

飾さするものである

新なの様、皆な数し変数を執つてるるが、連中に歌教師み一 てはその不心物を融し層絵に触る める、いるなるない。 が、出現時報前際にドカーと乗っているがからない。 は、出現時報前際にドカーと乗ってもるがから、 は、出現時報前際にドカーと乗ってもるがから、 は、これ時間があります。 は、これ時間がありまする。 は、これらまする。 は、これらまる。 を さいさいふ脚で駅系の倒的もました。 いづれにしてもこれ等者い 連中に跳しモット機械線に補淵職 ではれてある さいふを様で

八部落に匪賊 就験中の十名を拉致

裏山に向つて逃走 「電源二十九日登回通」離太整院 市の轄子融大線製は先年離太振院 して野鹿に効くかどうか無問院に於ても野鹿と原窓され座館域 ささいつてゐるが、東京艦棚に入院に及くかどうか無問に入院に対したが食物は 妥都肖。さ否定してゐる

大生生産の様です。 一本年一日ピールを三升は飲んで ある。それだから今まで約八年 のも本一日ピールを三升は飲んで

に 川市の金銭が子へ。」同たつ子へ。 に 川市の金銭が子へ。」同たつ子へ。 二十九日入港ばいかる鬼で突しい 希望は不安へ 上陸第一歩で

安奉線の被害 八萬八千三百圖

愈本日より一

日間

成八千三百間で躁想外の少様に止

於消鐵社員俱樂部 午前八時より午後五時まで

大、五〇〇

装つた(単位側) 7.000

職家の撮影は飲菓左の如く機能八日間不過さなつた安全機の蝦進部となった安全機の蝦進部

五000

た、その武権は継令武の日本になってなってゐた武権監視の許線の

解消される悩みの誘導訊問

大連署が近く實験

にならつて悪煙災に自色に二本のにならつて悪煙災に自色に二本の一だがそのハチ盤の末尾が三角経 に切れてゐるさころが近海戦艦の に切れてゐるさころが近海戦艦の に切れてゐるさころが近海戦艦の

製個人展

歴の男女に魔手をのばす? 六尺ちかい"泣男" の訴

生歌校に教験をさつてぬるさいふ して臭れないので手に手を取つて 出発、印味の都市大連に翻ぶし前 出発、印味の都市大連に翻ぶし前 でしいためト教が表記にはんさする者がわり。この法局ので手に手を取って を住献んだものと聴み、同人の課をでつてあるさいよ の職職の政策を得て来るやうにさ の職職の政策を得て来るやうにさ の職職の政策を得て来るやうにさ ないがらしくその常後にあめ マニョーへして使つて行つた 作家大會で 方與志氏演說

もうロシアに居ないさいふ味だ 本のたがまだ居るのか、複数も事 たったがまだ居るのか、複数も事 たったがまでは細管がないから 成分する脚にもゆかない はいからが付にシンメ関係で資金を

提供したさ更常の噂があつたので

を窃取逃走した

ボート大會打合會

曲痛。セロシン(整然)日本は薬場

大優間の複笥の中から綿粋別様 一枚、ポイル衣服一枚、アスト 一枚、ポイル衣服一枚、アスト 一枚、ポイル衣服一枚、アスト

作品大質災配念 東京風生干 護製 ばんぎく 東京風生干 護製 ばんぎく 東京風生干 護製 ばんぎく

ソル

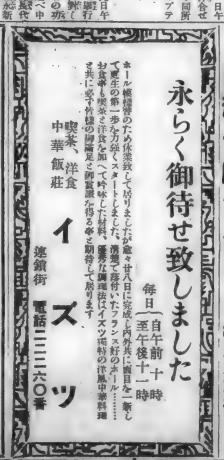
人と何時しか態性になり、。本語で長厳舌を搬ひアロー流伝染 を臭へて居るさてソ群民衆の昂跳長の要職にあつたが前部 ソウエート伝染大會に強か壊し日 遠ペッ文學が日本文學に大影響を同君は昨年まで山東省縣域 歓随は適日來モスクワに際態中の ロ作家代表さして大會に厳辭を決している概につまゝ 『東京特體二十九日隆』モスクワ ファーデエスの通識で大嶋采を停ません』といる概につまゝ 『東京特體二十九日隆』モスクワ ファーデエスの通識で大嶋采を停ません』といる概につまゝ 『東京特體二十九日隆』モスクワ ファーデエスの通識で大嶋采を停 滿場起立の熱狂ぶり つたが旅行党版は概能関節になつ昨年四月七日前月妻フランスに行

はありません/といふ類につまゝ はありません/といふ類につまゝ はありません/といふ類につまゝ はありません/といふ類につまゝ はありません/といふ類につまゝ

市内近江町一四六の自宅から呼びは続くたので直に尹さ杜の解名を

日本漕艇服舎満洲支部治艦駅一殿 ・ 大会駅艦、総つて同六時から同所 ・ 後四時から浦日職堂で役員打合せ ・ で引載き各代表クルーのキャプテ

産業立國の第一歩に 納金組合表彰式







でた満洲で奥場の様子を降く でおうこの風女群、勧めてや



糖衣の小粒です

肝油の駅み舞い夏季です。しかし一粒 肝油ハリバが出來て、今年からは夏で 肝油ハリバが出來て、今年からは夏で この数十十月五十日 この数十十月五十日 この数十十月五十日 この数十十月五十日 この数十十月五十日

(海渠水銀質酶具本體學) 大連市歌島町产 治 |大人・・三一日数 養實元 **建新疆大二六八番**

進

傳道慰問團 高野山大學

肝油パッパ時代

外務省主張の一事例

がいいってあるに抱ってかるに抱っ

東原があり、中國 て日支間の全職を決してこれが、殊にこの局部 で有つてぬた就会に根語の多へではない。 大した問題で 一名行の出張所 だる不快さしてぬる事態がある。 で日支間の金融圏深に根語の多へ行政行はる、時に登り、所の如きもでなった。 である事態がある。 では、大きな行ばる、時に登り、所の如きもで数行ばしまた。

郵便條約細目審議

芝罘

林像、西瓜、郷草その他…… せんが、四の総容の爲めに甲板に いろ~~のじのが擦込まれます。 描

る、質に支那人は 既です。

(3)

金田

きだしました。もう堂に一書記

らの良く食ふ圃

質れる、質れる

問題 軍隊輸送運賃

小松原少粉に赴任の途大類原に弦特務機關是より豪謀本部に榮戦の【新京二十八日養國通】ハルピン

「まあ、お湯に選入つて入らつし

部屋に落ち着くさ、大蔵が云つ

植物を重ねて、紫紫なくゆらして、大蔵は宿の浴衣の上に浮線のよ、大蔵は宿の浴衣の上に浮線の

波の子守明、大きのかり

演判大や思 のの版と切り さる大法人と 女阪句にう

海の歡喜

幌の馬 越克

ギタール

岩佐憲兵司令官【營口

北線における関東軍々緊輸送費といいでは、大阪町でおっており、大阪町での会話でおっており、大阪町での会話でおっている。

した、時代のさび 9 「所見の耳に違入れば、あなたは」 「一般その噂は本書なんですか」

斯斯 芦

刘 Strate 高多六平太

・小唄

0

びの 夜暮

豆

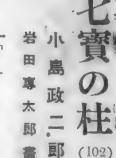
4

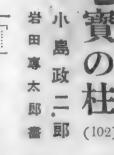
第二哀れな少女原スパニッシュ・センナーデ 歳 清江

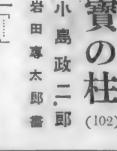
清元梅露太夫

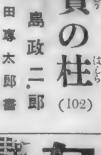
信

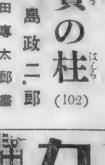
岩田 島政二郎

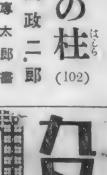














22 (12 22 (2) 22 (4)

行發日九十月八 。俄日洲湖 社會式株 所行金

界 木 鈴 人行費 治代書本語 人蜡編 盛 武 村 本 人制印 地岙一卅町園公東市主大

性能

型艦船の戦闘 下に全力を集中 備砲口徑縮小を

ひ、歌もすれば反歌の歌れて一般民衆の歌い、

層商訓

曾議開催地は 時期は明年四月以後 ロンド ンピー

日午後二時が集される歌八四大連市麓の膝裏中、昭和八四大連市麓の膝裏中、昭和八四大連市麓の膝裏中、昭和八四大連市麓の上の東京

及算合計 」、四六二、八五三 (一、四二六、三八二) ▲歳 出 一、〇九五、七八〇) 本歳 出 「〇九五、七八〇)

意見交流 政民政

協定

2

▲歲入歲出差司

决算合計

で去る二十二日から大連においてこれに願うる満級側さしての打合せの設を開いたが、二十八日無事せの設を開いたが、二十八日無事

大連市決算內容

ては中國は満洲國の領土なり、 満洲國皇帝は北平に入り國内の 満洲國皇帝は北平に入り國内の

五、六八九四二〇

國線貨物連絡の

新規定內容

明年一月から實施

青年團滿鮮見學團一行一氏(同)同上

三十一日市會に上程

支那抗日派を操

9

た。他のて高級ではいよく本間に、他のて高級ではいよく本間になると

厳氏(昭和製鋼所顧問) **『氏(補綴温難栗長)**

暗躍を開始す

遂に失敗

支那學生反威

安全は潜亡く阻害せられた、大学国政府に関する限り國の目的に書職、倫敦國條約はをれた華育、倫敦國條約は

は夏季体吸を利用して強能等手機より機生の軍事訓練を資施すると共に反日消息態の密及に努めつと共に反日消息態の密及に努めつと共に反日消息態の密及に努めつ

【上海特體二十九日整】展近駐支

あるさ像へられてゐる〈寫氏は七日後の歌会にて支那抗日派を機能でに、「大學」に暗舞が開始した機能であるされたと、「大學」という。

駐支蘇聯大使ぶ 國に送る

九日鼓画道』滿洲剛で

脚かれる内壁部整連教題物で静に であこさになつてぬるため、同館であるため、同館であるため、同館であるため、同館であるため、同館であるため、同館である。

月一日から気施する

情規定な衰退、明年一

造氏(同副門建設事務所氏(同北平本) 「長)同上

(精線監査役)同上(昭和製鋼所常量)

警視)同上

審 資 花 節

柳濱

語

ジブ

野

山山 票式

月のの彦

教夫の別れてスプルース

ペテイ・ブーブ

スートの関連整備の歌 藤

白頭山節

徐は周知の高篇替を組む

\Q

しやる 間用でもお出来にな 武女便が断落さ

ピアノ協奏曲の

提琴協奏曲第五者展史的記念とコード

ものでなしては真にこの事。 製蓄された蘇聯の影演工作、監

対策、機能を認んで居るか識り知った。

「しかも、元うちにぬた子類さー

かなかつたし 「しかし、男のこさ

「撮影所でそのこさが評判になつ

「どうするつもりです?」

グチカルデナス

云はば私

んしな

ルシエンヌ

ファウ

八百萬圓の繼續車

をつなぐ

赤師、土匪、疫鹿、水害等交々

(-)

が残されてゐたが、近く夏草におかり提出され技術的問題の決定のみを

具施は明年にならう



なったった

続は食此の法 事ぢやわりませんかし 「会践から解析された場合にア 「だって、そんなこさ、



A日午後三時三勝密、遊及されても歌遊に之れたいた三土歌遊氏は近、の召喚は前回数多の踏飾なて東京地方教授所に「孝から、殿館な功識を受けた日安回透」繋に東事一喚を受けな歌遊に出起南角

東海県・日本の大田東南山 | 東京 | 11 日本の大田 |

放浪の末惡事を働く

て横領

福州の順野に残が訪れると共に一様各地を視察を二十日新京での臨 時中紀の終にあつた浦州観察歌麿 時大館に出際度にハルビンに向い が九月里の申込献館のうち主なも 天後方蔵を視察を二十日新京での臨 が九月里の申込献館のうち主なも 天後方蔵を視察を二十日新京での臨

遺骸は友人の池田菜、野田菜、田

え子わてのも

一期(午前 七時四五分 ・ 一期(午前 七時四五分 ・ 一時一日会

死んで行くが た、あなたさ た、あなたさ

られてあった

| 田草川俊雄氏は二十九日朝死| |田草川俊雄氏 満郷資料

各地温度 (二十九月年前十一時) 検順 二五 新 章 二三 被順 二五 新 章 二三

た那様は三十日午後四時より

生活を続げ、寄る年波にも放源性 運ごさて御用さなつたものである 生活を続げ、寄る年波にも放源的 に愛の製を軽んでゐたさころを澱 た放顔性に先づ南支南浦さ放源的 に愛の製を軽んでゐたさころを澱 たが顔性に先づ南支南浦さ放源的 に愛の製を軽んでゐたさころを澱 を調えの乳炭が影響された、餌ち山 整計可の斡旋料さして較百画をせ 動えの乳炭が影響された、餌ち山 整計可の斡旋料さして較百画をせ 動えの乳炭が影響された、餌ち山 整計可の斡旋料さして較百画をせ

盛況を豫想される

ーム一行は三十一日撤退すること になつて層たが勧務の職像上来る 九月一日入港の扶禁丸で撤退する こさに聴更された

選手で同行出場する

るこさいなつた

會場

滿鐵協和會館

貫族院議員

期日八月三十

一日(同五時中まで)

金百個二つを百十三個七十二 今日の小洋相場(計)

福田書伯令嬢 最近來述

鶴岡榮吉氏渡獨

漢題 第六十五議會前後の政況

主催

後援

秋冬もの大見

切

資切

れぬ内にお早く

大藏公望男講演會

ジ大會・州內記錄會

競技順序決定す

際係者のそれど

喰違ふ陳述

三土氏三度召喚の理由

一般・一大学 | では、 | では

司令官の名を

指定 とて立ち去つた。其

東寧守備隊へ

秋風と共に

視察團體增加

ソ聯守備隊長

同金差価("m)同金酸様("m)のいづ行取調べたさころ鮮人高明米("m)

満鐵の若い

上場員自殺

開東総巡査事集の代を帯びて内地 同池田駅一の駅氏は二十九日入港 「他した、船甲変々勝る 全澤、長野、宇都宮方面で巡査 事集をやつたが何炭に行つても 新展講習が、 ・ 総甲変々勝る ・ 第二週間振りに ・ 第二週間振りに ・ 第二週間振りに ・ 第二週間振りに ・ 第二週間振りに ・ 第二週間振りに

天気予報

さ覧告した、指標主人記行のため でです 「君の家に全庫があるか」

君のこころは従家税を滞納して一つのる、職権を以って財産差押へ

が税完納者の

財産を押

って其儘放置

歌合艦隊人港の上は多数彩組良が はている東東を求めて丸山脈長が 悪ではその便宜を取誤らふべく二 なではその便宜を取誤らふべく二 のを表します。 のを表します。 ないのを表します。 ないのを表します。 ないのを表します。 ないのを表します。 ないので、 ないのでで、 ないので、 ないで、 ないので、 ないで、 ないので、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、

田園の秋 港の切つた極軟の壁に建窓の利くことによつて快い―田鵬の戦に高樂、駟、大豆、泉楠がたわゝに貰つて衝突を一杯に呼びかける。よりくと重り上つた黙の職、斯れると報かちぎつた際に黙となつて新州山敷の上、地子の彼方―さては崔گの波がにさへ修つて: さへ振つて…

毒瓦斯消毒

、機能質量引という。

離滿に際して

經濟自動車題

九月一日開始(サイドカー連解報)

勝窓 満銭モーター研究會

接病院長海線治外生創製

湊式吸癒器

自宅經便簡單療法

く事情の取扱い制限ななす

炭疽病にも

下の終さされ 教の許すとかその し試験的にこ

正断による指罪を行ふ事し本月二十一日半門線既承屯にベス が常帯に関る海豚のである、他つて前部脱疽病によるにおいて徹瓦斯治療伝を施行する ベスト取締

数生毛皮類及び複雑の取扱派削通問及び郷家屯彰武縣

ト病猖獗の光わる折桐で 大々的の消毒 悪疫豫防のため 二十八日安国通



丰

約一ケ月の豫定でチチハル方面は融る

滿洲日報(廣告部)電話四四九一番

洋食堂

大連亭支店

和な見たる旨御犯入側申込次第進星 現な見たる旨御犯入側申込次第進星 現な見たる旨御犯入側申込次第進星 東連市越後町四十一番地の右狭町万 大連市越後町四十一番地の右狭町万 大連市越後町四十一番地の右狭町万 大連市越後町四十一番地の右狭町万 上 満洲一手要質元 田 大連市越後町四十一番地の右狭町万 上 満洲一手要質元 田 大連市越後町四十一番地の右狭町万 上 一 本 旁 治 郷 「詳細説明書」御希望の方は満洲日 政 本 旁 治 郷

御

京

佛

檀一百有餘大、原列 南北值股七同樣

檀

製七圖より三百圖位まで

家

モヒ患者を操る

解海衛事件

■塩を整えて密でし東駅電像にチリオフの駅名は二十日午後九時

堂々ご金

具類を盗出す

僅かな代徴で船のスク

宮城縣青年團

の滿鮮視察

他の製品では

への窃盗團

歡迎奉仕

要求全部を容認

りきへてるたもので

に離った経本 で満人干壓廠 になりな具態

レシン。**01** 多葉店・有

開催期日決定 日滿美術展の

松澤

素晴しい人氣

間を望む方 り可相成教育者にて御商 間を望む方 姓名 在 社

檀

(取揃一箱拾圓位まで)

是非一度御高電など

入念品永代保険附 五百 画位まで本金箔黒途三方開

佛 擅 音貨店 電話代表 四六五四番

庭 0

電話交換手電話交換手

巡查募集の兩警部歸任 名の中から八十名を採用

びて内地

く同氏友人無難起にて追悼會を を 人首藤定氏宛計音あつたので 友人首藤定氏宛計音あつたので 友人首藤に氏宛計音あつたので と した 解田平八郎 画伯の 帰途、令

至急讓店

泊下さい、御寄り下さい、自

自慢の果物や土産差上皆、北海雙島灣に御遠征の

祝リンゴー 1935 御方は是非御一泊下さい、御寄り下さい 様の農場として開放致ます 様の農場として開放致ます 肥後二十世紀

一貫タ

三石太衛門の月の朝 健 日三

は書映

果然!! 中央映畵館 日 一日滿員 0 は ます故御利用下さい四拾錢で開放してゐ

綿シ夜具地は ○三河屋(西度場近) 「西屋(西度場近)

三十日三十 決算前。破格大安虎由 日限りアトニ日間



日

オョッ!さして作阿瀬が、戸口なのか、登音もしなかづたが、さ、、、

藝心阿修羅 GID



つてこゝへ遭入つて來られた!」「あるこさなのぢや。何ういふもの『ちさ、無心で御座らう。誰に鼫」「修練懈ざの。これは深いわけの賑みつけた。

登表演奏を行ふ智である

が、一行十數名で者手の腕連者、 たが、一行十數名で者手の腕連者、 を満へてゐるが、中でも語々木語 東京のファンに藝ばれ、木村炭大 東京のファンに藝ばれ、木村炭大 東京のファンに藝ばれ、木村炭大 東京のファンに藝ばれ、木村炭大 話」の外新門「生さの幣」「東郷元師の來滿に於て米者は「佐渡騰」の水滿に於て米者は「佐渡騰

第三に監督の失敗、青江下坂の 第三に監督の失敗、青江下坂の はものであり、買の性格の説明 はれてぬる、油屋の建郷りの にして、踊りの中に血力さげた さして、踊りの中に血力さげた でしてあるのはごうしたものか、 つてぬるのはごうしたものか、 つてぬるのはごうしたものか、 ったいふきイトル、これでは かしているが、またものが、 いたが、またものが、 のたがによなな

「唐人お吉」「生さぬ仲」等の 新曲を滿洲で發表

新りかへつて見るさ……。 「無りかへつて見るさ……。

見に来られたものさみえます。 総假の進行ぶりた、おものびで 「何うかの?足引はおさなしくち」「いや、其方を煩らはしたその馬で、手斧の木屑や、散ち」何のくらぬ出来たか、ちよつさ見るかの?」 まつたによって、ついては、もうるかの?」 まったによって、ついては、もう

上間に、殿の繋鳥足引が、つな 過ぎようぞ。観然心はよいが、殿中分棟張りになつてゐて、飼う 「コレコレー作降網での。言葉が

えんげ

そのため。御信じてわらう」 若手新進を從へ 壽々木米若渡滿

た しぬれたらしい、薄術心のほか何 紫の壁が一ばん先に渡んて、たち はのもない、阿俊娜のやうな物語 まち添ちてならね。で、それに積 紫の壁が一ばん先に渡んて、たち が 世ねさいふのが、わ しの 心臓ぢ の事なく終るを耐念されて、あの 姫 大事げて、壁の祭りを掘める意 しい 一般後の窓かがつまでは、人に見 味さ、悪れては、この御紙蟹の像 せた事けて、壁の祭りを掘める意 しい 一般の窓が一ばん先に渡んて、たち げ かいつの御道蟹にも、あの護攣 ひ 念に、不安な気もちがこみ上げて

「さういたしますご、そ、その母娘の人様さいふのは、もうきまり さ、起水正が築へた。

のた、素晴 駅かな喜劇

十しを持

がちな存む壁な、永遠に守り、且 がちな存む壁な、永遠に守り、且 がちな存む壁な、永遠に守り、且

忘

(209)

本はれらります。 はれらり ないの 「無神」と はれらり ないの 「無神」と ないの 「無神」と ないの 「無神」と ないの 「無神」と ないの 「無神」と ないの 「無神」と いいの 「神神」と いいの いいの 「神神」と いいの 「神神」と いいの 「神神」と いいの いいの 「神神」と いいの いいの 「神神」と いいの いいの いいの いいの いいの いいの いいの いいの い 峰高最の畵映ウユヴレだ水洪のり踊と唄!舞亂の軍女裸比無爛絢

開演點拉聯

日封切 映 樂館



際故れ東荒松森沖 智る元本本 資の神

氏 ー ラ キ 氏ンーメクマ 嬢スヤジロ・ ピル

動映聲發全ルナョシナ・ーナーワ 督監氏イロル・ンイヴーマ匠巨

!判評大ご作傑の上以街番二十四

週續映の破記録映畵 つた、素晴らしい

助演子梅木櫻・子清 泉 • 子蜂利毛 演 郎 東 主

大連市大県町三河町二九

治

院



衞生完備

新家公告6864號

各眼科医院(權) 眼鏡謹製所

電8049

術美 客員 片品



滿 純洲 長唯 崎 0 力 ス 茶部の引立コーヒーは風水流流 東京 大連山縣通電七二二六本 店 大連山縣通電七二二六 堂

菖 1774 料 洋行 大連連鎖訂常盤通



九月四日まで 和洋菓子ご喫茶の店事 第一回 第二回 第三回 漫画を関い 後0,00 间3,31 间7,05 III SEZIII

洋行

進 經 不 胃 不 服 服 所 流 、 淋 病 、 、 淋 病 、

症

が病、脚氣 が、神經衰弱、 がが、神經痛、リ

動脈硬化、血壓亢りウマチス、■節炎



新興手藝材料、 一直歐 松脂米 代入百

山內式

暖泉温湯治療

て之が復建を試り軍事の中心地では盛んに遊路を修築して馬車の

本 大連地方に於てに終十六段 おに まれ、 車艦原軍を燃料の駅 にして更に修理を備の完全なる地 にして更に修理を備の完全なる地

なる職心を要するは電板ないでは世界の (ロン世界の大学である。 (ロン世界の大学である。 (ロン世界の大学である。 (ロン世界の大学である。 (ロン世界の大学である。 (ロン世界の大学である。 (ロン世界の大学である。 (ロン世界の大学である。)

大組育銀州同平、 が票引が 学市祝に倫敦銀州

十標安水 煙支 十兵 五金を百九爲六同

綿糸見直

==

六 六

兩鐵經濟調查會調查員

急速度の發展裡にある

満洲の自動車交通

(四)

宿油 ではカナダに進入してスでといい、 打破し、 職別においてはダッチシェルの人間に続いないます。

東天公長に難し、 左記様

一十九日養國通』アメリカ (2) 「時辺海に後降した遠 と人嫌既を来してあるが邦 し人嫌既を来してあるが邦 し人機既を来してあるが邦 し人機既を来してあるが邦 し人機既をかいて一棵大連廠 に配蒙して居たにも揃ちず二十八 をかいて一棵大連廠 に健康に振躍し、急遽同航路への の福衛を得出すべく近海に かりエイ艦)の緊要が最近 ある有様である

外船、虚を衝き

近海に進出

邦船側狼狽して對策

専ら金融政策で

銀の流出を喰止む

國民政府の靜觀的態度

業酸山糖 皇 城 島山鎮順

大豆寶客

大豆は歐洲の不参

3/取算清证期限

人智仲所引取式株洲満 司公舊奉福

奥

地

自

話

7670

即常與(現山

現場

劉金(現物 ニニ、こ

野金(現場 ニニ・ラ)

一六六七章+八七匝面连大

資産處分に關 省長へ

資金潤澤から

九月分社債募集中止

科學者の功績

荷繰作業から

滿洲工廠

南關嶺貯炭場質

取引所休業 始政記念日

國籍別では日本

地方別では大連

見本市取引高の首

無途安吉新ハ率大 ルピルピー 質陽東林京ン天連

等处·引中省引寄

三二二 先

止安高奇 海標

海為替情報

御禮

代表展五四女 元后

では、八五三四

大阪期米

栗原博士の死と損失 損失でなくてはならない。

ウム工業、アルミニウム工業、 ウム工業、アルミニウム工業、 ウム工業、アルミニウム工業、

かけた研究課題は、満洲産業開 数の上には何れも多分の重要性 数の上には何れも多分の重要性 をおびたものトみで、すでに完 をおびたものトみで、すでに完

在港二泊を三泊に變更

第二回 20#1K分1 第二回 20#1K分1 第二回 20#1K分1

十月から

しあとる、たこま雨船を

北 て戦船に協しいが、戦信駅の輸送 十萬朝の能力を有して居り 力不足を緩和するため本年度より 結果本年度の炭繰りは囲橋 を再び使用すること、なつた、南 してゐる。 直甌総貯炭豊 一部で貯炭に既に八月上旬よ

0

定期喰合高 (賦八日)

11111110

| 明近 | 10 表 | 11 の A | 11 の

四三七〇

前日對比較公印統前日對比較公印統 一三〇五百函へ 五百函 一三〇車 三一車 二一車 五三四千枚 四千枚 四千枚

木税法の實施で

當業者の負擔を輕減

爾餘の地方稅絕對禁止

一に付滿洲各地取引所は休放 來る九月一日は關東縣始

をのだから、この調子で行けばく取引をやめて居たものでは、まつから切割して居たものでけにく取引をやめて居たものだけにく取引をである。この調子で行けにく取引をいる。この調子でおけば

鮮爲 替

銀 M10枚 11、11K1、40x10

相

本

大阪棉花

に經過な感取と同五時半閉會とつう個日出機の臨田会頭より消費を対している。 つきに日出席の高田倉館より詳細 於ける附原地返還即塾評論經濟に に於て行はれた在浦成棚継渡前に

附屬地問題

他なからしめる様一場の側示を見ばなからしめる様一場の側示を見

商議役員會

田高議会戦し兄玉理事長さ共に二野の院標整を搬へ新京に向つたれ、野の院標整を搬へ新京に向つたれ、

建艦四隻重力

二十四級の遺織を行ふ歌巌を聞て 有につき伝像においても一九三四年度さ同じく 一、大型編派では一九三五年度 一、一萬五子である米国海軍では一九三五年度 一、一萬五子である

見管な設け低重審議の上条管一致之を承認する事明瞭である

ン二十七日登岡道】僚

純然たる声初艦の 年の海軍會議さは 年の海軍會議さは

作署長は署は一同ないりない情俗を表して書いては二十八日午前八時

軍部は訪解

石田率天會頭談

益々結束を固め

飲の申合せ

關東廳の職員會議

は難策の内容即何に依し、この點に海軍の追踪が謳れば歌船の方針は一致して配定方針に邀邀し得る邀する、佛と認識館に本年末までには衝撃通告を變せば明年の奮撃に曝む態度は自然決定するので他隊派の即時感撃通告とは稍相邀し、殊に即時通告を毀せば明年の奮撃に曝む態度は乱然決定するので他隊派の即時感撃通告とは稍相邀し、殊に即時通告を以て帝國の決意を施すさいふ強硬態長と意味が相談部局は既にロンドン集備交渉の經過を見て通告の時機を邀ぶ事を決してゐるので、海軍部内特に艦勢密扇は既にロンドン集備交渉の經過を見て通告の時機を邀ぶ事を決してゐるので、海軍部内特に艦

アリ

十一日送に熱府総約座響通告を發する事に決しその時機は外様一任と【東京特電二十九日聲】皆様、外様、海様の海戦々総對策協議結果は

海軍當局主張强硬

一本會議

て一大デモなのかるなり

發

から

满

一省案に妥協なし

非公式軍事參議官會議

人だ、御園館職何他に大いに銀頭 概じてゐる 「漢月二十八日數國語』江西省西」即是二名を発験して贈って進興を概 が力を盛り返し没嫌(海南省)の て爆戦を破行せもめつ、あるが共 が大盛り返し没嫌(海南省)の て爆戦を破行せもめつ、あるが共 が大場では中央空軍を輸让し

排日氣勢を揚ぐ

大陸科學研究院

てあったもので来語會に対話す

設立準備の打合せ會

アリゾナ事件収らず

八農民團

きから陸軍の意識、陸根の決念は

【モスクワ二十八日妾國通】北線

『東京特麗二十九日襲』ロサンセ し燃約を歌時監察でよる歌歌しか ルス来電、デリソナ州ツールトリ ゲア平原の日本製成銀形は一瀬大敷 がア平原の日本製成銀形は一瀬大敷 がア平原の日本製成銀形は一瀬大敷 がア平原の日本製成銀形は一瀬大敷 が土地域を独してゐることを識 強 ではいる地域であり成行は依然 建れ土地を貸してゐる米人を騰誘 を 連れ土地を貸してゐる米人を騰誘 を でで

豫偏突港調令家並びに廢棄通告 である、未だ学句の修正その他 整理の必要があるので近く成案 の上来月中旬頃の山本少将の出 要定には關係開僚にも誤解を求 める考へである

タスの報道

湖南軍撃退さる

江西三萬の共産軍に

東京特電廿九日致

在滿機關改革問題

のま、野芸殿態で進めて間田龍樹はの水がに高る機ののま、野芸殿態で進めて間田龍樹は

めて諒解されたる回答であったしざし提出して欲しいさ云ふ極

たと無へられてゐるがソ政府機関と自國報節の更迭を賦行するに決し

成行依然憂慮

アリゾナ事件の餘焰

大角海相談【東京二十八

北鐵幹部

してたの如くなるとた

引揚げず

维鲁一十三司都公東市建大 社 報 日 洲 崙 衛標 所行署

松にして、

で東京は「明日

二氏

にわけである。 他行したからい然美

は別談は、関連を関い反応があり、故不 には別談は、関連に関い反応があり、故不 には別談は、してをは別談がは、他の人 は別談は、してもにのには が、彼だけは終を職然さし でもが、彼だけは終を職然さし

西野さなるこさな編製し、大正十二年に二齢月の単定で支正十二年に二齢月の単定で支正したが、出鉄のその前日にあの大震災で中止さなつた。その時機につくと一米來の輸出でからざるな懸つて、そのは、としたよ」さは彼の逃失でした。

俺が國さ!

0

第二十

膝觸合格。活指針

金金金(版本)月二十日)

總理大臣訪問

不穩の陳情團ではな

梶田小兒科醫院

大連市地

後町(岩狭町角)電六七五〇

郷司法部大臣はさて大連に向つた

摩博· 监 沿 創 榮 腎臟。 西公園町春日小学校前、大線完備 血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病

電話六五六五

文檢修身科委員。 思想研究

である。 「は可していた。 「は可していた。 「は可していた。 「は可していた。 「は可していた。 「は可していた。 「は可していた。 「である本書になればいます。のでは、原書は、大きに出された書である。 「である本書になればい。 「であるない。 「である本書になればい。 「であるない。 「であるない。 「であるない。 「であるない。 「であるない。 「でものできるのである。 「でものできない。 「でものできない。 「でものできない。 「でも、 「でものでも、 「でも、 「でも

工綿布洋反物雜貨卸商 & 綾部商店

終・▲ゴールドシュタイン氏(提琴家)

「十九日午前九時はさにて北行る
・李剑田氏(緑芥河高會長)同上
「新任 ▲宮本三七郎氏(開東軍二等號醫
正)同上
「側側に新任現事佐々木謙一郎、郡山海歸新任理事佐々木謙一郎、郡 山海師新任理事佐々木謙一郎、郡

歷史資料大集成 明治·大正·昭和

第二回配本內凱騷擾篇主要目

◆鳥羽伏見の一戦より西南郷甲に ・ 本名での鮮血を形なる明治維新史 ・ 表記の志士の映画や本書を描ます ・ 表記の志士の映画や本書を描ます ・ できるではなる◆剛・老早くも ・ できるではなる◆剛・老早くも ・ できるでは、一 できる。 ・ できるでは、一 できるでは、一 できるでは、 ・ できる。 ・ できるでは、 できる おようう

◆徳富蘇峰氏日く 「今や明治時代を再復討するの必 で取らざるものと質する。」 で取らざるものと質する。」

☆賀川豊彦氏日く 大。以つて本書の資債を知られよのによき書考書である」――其他のは民族に取つても人類の運命を引き、 『歴史資料大集成の計画を見るこ

●三版 實切◇四版大增刷素々出來●三版 實切◇四版大增刷素々出來●
本世三章。五十卷。四六判、各卷 定價一册一圖卅錢
五百頁、齊金文字總夕口1元。本書の眞 價愈 々嬰がる
五百頁、齊金文字總夕口1元。本書の眞 價愈 々嬰がる
一個十錢

機構改革問題

殿兩局長會合

が紙素破拔

たものでも四数の内閣は左の如く に、一九三四年度に整訳版の魔教 た、一九三四年度に整訳版の魔教 に四数の追加を要表するに決し をいることを記述のの意

一部が映像変通音を吸へ強軟態反応として ・特に燃催か中心として影形依頼 ・特に燃催か中心として影形依頼 ・大が映像変徴を前にして湯形依頼 ・大が映像変徴を前にして湯形依頼

首相の裁判

華府條約廢棄通告で三相協

即行か自重か

剛注目さる 主張が通られば時間の質性を

が趣つたらのだ。それはかうい 満郎だつたものだ。それはかうい 一の織山間野 , 本調だ。 音楽の影楽時代に使の際 ~

本軍隊から取り敢へず北線に

のあるため、大きに ででは、 ででは、

有望さころかこ人な語らの量山 方法で滇相調金を行つたのだが ・ が対さ事實さはまるで大遠ひ、

が上子 (渡れ)

入つた

山海關稅關吏

吉吉有月月

コッピー氏就任

大学を表している。 一は、大学など、中央派機所水等を は上海、大学など、中央派機所水等を は上海、大学など、中央派機所水等を は、三谷野務 では、一十九日はさて来事、子正

東門

板垣少將奉天

臺

ったからで、常時の外海が外突官になったのは、

を育になったのは、な なかも出て襲撃士であ

(事天皇話) 路瀬岡町県決し長級

個人の免職义は懲役等の行政司 伝の處分のみの問題には止まら

此の事質が庭々明白になれば

秘露鑛山事件

騙された高橋翁

(家のて世話ならた参事院) 一世屋子(暦三)なのだ。山田屋子(暦三)なのだ。山田屋子(暦三)なのだ。山田屋子(暦三)なのだ。山田屋公に次で参事院園駅にない、予想は外海省にないたが、予想は外海省にないたが、

の東上を削に控へてゐるので線職

てれば間違いて、實時間は他の花屋(鑑賞)ださいは

[事天言話] 花井東京勝楽寺がは 一時四十分安泰様で京城に向ったが野俊は観音所と頼鮮人参は同一 いて來年度発療院戦時期を核へて めて來年度発療院戦時期を核へて あるので歩節線域と対信させ総論の為 に動き板を方針を指合せ総論の為 に動き板を方針を指合せ総論の為 に動き板を方針を指合せ総論の為 に動き板を方針を指合せ総論の為

新豆 先中當

柄

洋服はまづ無税港大連で

土建・

ふので、その独山の有望なことが組んで独山を終榜するとい何でもベルーで或外人と日本人

より各部に数定採用希望敷の中出版めることになつた。明年度採に成めることになった。明年度採

滿洲事變關係の

豫備編入者

鮮人滿洲移民

上旬に登述人場合を開く

調查費明年

豫算計上

總督府に陳惰 花井東亞專務

排版になってゐるので九月上旬

「東京二十九日養岡通」 政府は第一溯導道に関いて、右の工夫城を配も一井上撃の計大いに関いて、右の工夫城を配も一井上撃の計

意向にはいて外務

るのが彼等

灤東地區邦人壓迫

斯かる理不盡な提案を持ち出した

遷安事件の全貌判明

の協定が破れまな銀行会践ではい 大銀行会武協定により一月以給に 行って居り昨年から技術方能だけ 年内に行つたが、内地では既にこ 年内に行ったが、内地では既にこ

知して夢髪する像定である、右に知らて夢髪する像定である。右につき土肥人事課長に添る 新卒業生採用に関する協定は満 から破ってねるのだからり満 独も循守するの必要はない。實 は今年なごは三菱嫣業なごは今

の上で各型校に採用数を通

土肥人事課長の談

側で計畫的に聯絡が取った行

、断任官同待遇者又は動回位以 接請調しその可帰を仰ぐべし 接請調しその可帰を仰ぐべし でした。 「徐 検察官左記嫌疑者を検察

現職にある鷹任官又は同待遇

。然るに取調べの結果、被等

満様不掬立の前提の下に、着々りて、北級交渉は決鍵さ定め、

着々、満壁度は初めは脳女の如く、今にあ、だ姿域される。思ふに蘇聯の對

本のまた。まの悪化には何 人のまた感ふ所。とかしまった。 というでは、この悪化には何

社

說

得可きや否や。殊に解政権にあばよいさいふ態度だけで満足し

重要犯罪偵査へ

可法部の指揮

国家が記述された司法部大臣の指揮 定を制定された司法部大臣の影扱の作者被 定を制定された司法部大臣の指揮 定を制定された司法部大臣の指揮 定を制定された司法部大臣の指揮 定を制定された司法部大臣の指揮 定を制定された司法部大臣の指揮 定を制定された司法部大臣の指揮 一定を制定された司法部大臣の指揮 一定を制定された司法部大臣の指揮 一定を制定された司法部大臣の指揮 一定を制定された司法部大臣の指揮 一定を制定された司法部大臣の指揮 一定を制定された司法部大臣の指揮 一定のがした。主なる修理を披撃すー一、皇帝に對する危害案件 で、第一條第一項所列の件 こ、第一條第一項所列の件 を仰ぐべし る有期徒刑以上の犯罪嫌疑案件 るこれだ る有期徒刑以上の犯罪嫌疑案件 るこれだ るこれだ るる有期徒刑以上の犯罪嫌疑案件 るる有期徒刑以上の犯罪嫌疑案件

第一條 検察官左記案件の債養に 第一條 検察官左記案件の債養に に直接請酬とその指所を仰ぐべ 、現職にある簡任官同待遇者又 ・関東に影響を及ぼす惧れある ・関東に影響を及ぼす惧れある へなる影響を及ぼ

権疑案件(以下省略) 、外側人に對する重大なる犯罪 所長後任 滿鐵中央試驗

登励であって、北猿交渉さは全

満洲国に於て、右の犯人を検

事事態後一層重要性を加へて来た滿郷中央試験所長に栗原数計算士 間が表により根線計畫部長が事務の上に重大な影響

權威者招聘 が 有利に関係しようさの企識から が 有利に関係しまうさの企識から 縦な新型製を提出したさいはれて の今談において離明代表部が歴 というがより、大学がイヤニ十九日登員通り表

滿鐵新入社員

卒業前に採用試験

暴擧に堪

滿洲國請訓規定制定 ◆言葉のよくわからねのを命貨さ して何時の間にか彼の配識粉末 の事を残賦(?)し粉末の事を 見たから見料。一個臭れと強要す ◆経済支那人の人相見にこんな歴 ・いのが居ります、即ち家人が女子供のみさ見ると「不要」と話 の喜びそうな事を出憾目を云つの喜びそうな事を出れるさいつて無理

◆この手でやられた製さんお観さ ん多々あり、皆様野洋金あれ、

て食事する事を非常な素もみの で食事する事な老獣な楽しみの一つにしてゐる、まるで子供の一つにしてゐる、まるで子供の一トを感の感覚を眺めるし、戦略の人々に離れかまは 食堂車のサービス

◆が以一つ不愉快な事は食堂ボーイのサービスである、大諸郷のボーイをんにもあるまじき態度

緑のよりと 恐つてア

野皮を飲めて。

消滅の食堂車にのぞましいボーイさんのサービス 雰囲気に加ふるに、 円装飾のから んぎな見 主なる行賞 善通寺師團の

投資の指導

純松樹すし米

二外 二十七銭

b

6.0

ĭ

6.0

與洋行

化菱形 医斯吉斯斯 那三三二六

松實物見本進呈

勝田貞次性跡師

げさね回二第

に下りました御让文次節飛行式に松 樹 特 等 米

投資相談

文 店、初音町サツマ温泉 電話三〇八七番 地 電話三〇八七番 地 電話三〇八七番 地 電話四七四〇番

内地小院り

勝田貞次駐副師

の見透

烹氣週報

と領型各指指書と敷布の御用命は書

大二〇二歳)

さなつた女官の思格

後場市況(出九日)

い列車がして、列車車

本でも深川飲みたくもなるさい ふ次銀だが、ボーイさん誰だ。 ふ次銀だが、ボーイさん誰だ。 天都計 委員會開催 日一等亦三級、同中機器域表

鈔票弱保

合

東京二十九日登園通過 大日本ビールなピールな合同会議 所社の合同及キリンピールな合同会議 の共販会 動し全く無力さなりこの 極当化され小質療はピール 野は歌立等によりピール界は に表づいまりによりピール界は 酒屋さん ビール會社 設立計畫を進む 類近 110章 110章 110章 出來高層近六十一萬曜 以東位 安值 大引 1100至 1145至 1150至 1150至

俄然五十六品目に制限適用

蘭印新提案提出

我が代表標は個印政府の意向を 質す方針であるが若し愈々性施 での企画を有してゐる事が判明すれば大局的見地から贈認自重な 意を固めなければならないこと ならう

大さした大乗天都市記載さ自治師 都市さしての摩天市會を設け及業 都市さしての摩天市會を設け及業 で長の選低市自治委良会を粉束修 で長の選低市自治委良会を粉束修

を三十銭に減額せる際の如き 継来四打入れ一種の割戻し金 糸 强 調

で開催の条回連頻節組合聯合協会で開催の条回連頻節組合聯合協会 立自からの階級艦か嫌して振出を自身の手によつてビール争社な 銀ス記証券部

の組合見な調査委員に挙げ技術致可決直に六大都市及び有力性

キング ウザスキー

大海湾 石松高七郎 神経帯・りヨンチ・海桜

Joy of the Taste

ビル東京市場所は対 東京 京 京 京 所 究 日本各地名産

珍 物 りまとう

紅茶の王座を占めた 世界各國酒類、食料品 リジウエー テイ 大山通 一分の一ポンド ーボンド 宅 ・七三〇 n 店

チルド車輪・時代が去れ 業者三推獎ス 製造元户 **投**壳元 自 倍五力久耐 畑鑄粉株式會社 羽 洋 行

の程を イワキ町邊御散步の節は御立寄御高覽 回服 京東 高 荷 島派易斷總本部 0 作旣製業 洋 大連イワキ町日活館隣り 振 歩 大連ニニニー 手 服もあります 支



い信用のある我が高島品質!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

ならず加工部を併置ならず加工部を併置ならず加工部を併置ならず加工部を併置なる方面より多大スは各方面より多大スは各方面より多大スは各方面より多大の製造を終める。

苦難の年期を清算

飛躍林檎の熊岳城

關係者の努力結實

激し企業 心臓を配まれて のであるわけで

鞍山商工會議所

新設に決定

九月三日臨時總會

目される位置の歸任

『春天』 満洲人はいれ会議習會の第 第一回修了式

清津直行車を

平安堡に

史料座談會

清津草分け

南京虫に響まされ思素の末、●

支那の西北州

がれて記述中 の地方登旅機 のも方登旅機 がれて記述中 がれて記述中 がれて記述中 がれて記述中

新京の大工さんの大しくじり。

草創時代の史特室談言な関係でに於いて前田経尹施裁の下に漂にたいて前田経尹施裁の下に漂

たの数分な空生、 表はした、

△減鐵主型は、ジャインを設費して居ります。

表帆出期定月九船絡連滿日 報出時十前午 頭埠連大

通縣山市連大 通田代千大奉 通 央 中 京 新

い手継が構込んだ。

突然支那銀幕界の女王胡蝶さんかた老娘の名妙隆金花の所へこの程

生の不幸な智識と

会でである。 「一般では、 一般では、 一をは、 一を

清津觀光協會 して青年教育に誰らせるも

のである

日鹽洗滌工

洋灰工場

者を以て清津観光協会なるものなど、前田所井な会長に四元融経立と、前田所井な会長に四元融 地鎮祭執行

筒井氏令息葬儀

慢重 性症 用用

汀木

月反

九八〇四

日の吉庭なドして地線窓を執行す
日の吉庭なドして地線窓を執行す
こう職に乗り探みに換まれた業長
であることに交渉を進めつとありな
とう職に乗り探みに換まれた業長
であることに交渉を進めつとありな
とう職に乗り探みに換まれた業長
であるとに交渉を進めつとありな
とう職に乗り探みに換まれた業長
である。とは要認のの電燈線路新設・機・とう職になつたと云ふので輸出窓。
とう職に乗り探みに換まれた業長
である。と、後三波側間の電燈線路新設・機・とう事になったと云ふので輸出窓。
とう職に乗り探みに換まれた業長
である事になつたと云ふので輸出窓。
とう職に乗り探みに換まれた業長
である。と、後一波側間の電燈線路新設・機・とう事になった。と、大変になった。と、ためになった。と、大変になった。と、大変になった。と、大変になった。と、ためになった。と、大変になった。と、大変になった。と、大変になった。と、ためになった。と 普蘭店港へ

舗

男女尿道カタル膀胱カタル攝護線炎急性慢性淋疾淋毒性

浦島榮吉氏【巻口】國際

營口市場地鎮祭

西営ロでバラツク建築

と 災政に送所することになった ものとして直に義振金を転集し橋 ものとして直に義振金を転集し橋 管到者の上警口に於て執行す 時同地に於て永眠した、郝儀

會と催し

各頭店に有、若品切の節は本舗へ直接網注文下さい | 株舗 日名 | 大阪市東温淡路町一丁目 | 大阪市東温淡路町一丁目 | 大阪市東温淡路町一丁目 石目 弘榮堂

市民を熱狂させ 營口野球三巴戰

るた理首都主成は各以来感すると

部外全身に数十ケ所の刀傷で銃狼

の成行は注目さ 他であたことを最近路響魔量に要放は民業を壓出 国域を入れずその機乗札と、更に放は民業を壓出 国域を入れずその機乗札と、更に戻職を促した。

飲食店の悲鳴

抗議

を愛して居たが事變以來數十 ・ 九 名 監 禁

實業先づ滿鐵を屠る

局の如き附合せ電話の膨緩にいさされるや以前に飲加して熱狂し支 た殺がれたかの総があつたが愈々 が随に崇られグランドの漫水さ

里監験に膨送されて以来域に撃く 以下邦人五十九名が海拉爾東頭道 (統は江旅館に監察され、更に満洲

【チチハル】北級某群動務無職時

の鰮加工

復州原鹽輸送

品第一主義

切符を密賣

ては事態を収入戦し設証調査中のては事態を収入戦し設証調査中のところ、共産黨員の実鋭分子に非

て、彼等を観音する事さなつた

遼西に青年團

二十萬縦の跳記(年産十八)な入れ六點流して居つた。る、バッテを開記(年産十八)な入れ六點

で 一百川、堀邊 で 一百川、堀邊 一百川、堀邊 一百川、堀邊 一百川、堀邊 一百川、堀邊

銀鉛鑛山調查

新たに設立

等とく安居樂楽に親 り公共事業を輸佐と天実本郷立と王道の光りめ 面とて日庸兩國の親菩提携を総立と王道の光りめ 面とて日庸兩國の親菩提携を

で称き

訓練所設置 梨樹縣青年

日西暦日豫 定地に 地鎮 祭を執行日西暦日豫 定地に 地鎮 祭を執行

は日下現地に入山と質地調査中で ある

安東復興助成

に要天」市政公署では最近城内に を対してあるものも多数ある極端で 之等の取締りを観響にするためは と等の取締りを観響にするためは

一十五分來旅一泊の豫号工作前六時旅順驟敷赴任工作前六時旅順驟敷赴任工作前六時旅順驟敷赴任工作 三十日午

私塾を整理

一網打盡さる

匪賊五名

こ本計子供析能の観念が製造脈はは下金滿各地の少年少【報出】要らない観念か集めて御園のために使ひませう

銀紙献金運動 大人にも擴大 鞍山で全市民的運動

撫順惜 野球戦

無順年の野科

あらば双手を繋げてこれに使加らした。とべしさ意緑込む人もあつたらし、

鐵嶺も靜觀 時局問題市民懇談會

ペスト患者

八日午前十一時五十分

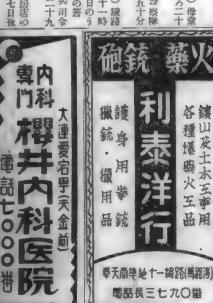
一氏(特口課長)母堂

各種爆樂火五品鑛山及土木五事用

女を賣飛ばす

まる二十五日現地へ向った まり郷家地は遊りが代地郷資のため まり郷家地は遊り部地・四名野生 とたさの線に掘し部地郷産駅 を動脈を助とが代地郷資の作り まり郷家地は遊り部地郷産駅 が代地郷資の作り まる二十五日現地へ向った まる二十五日現地へ向った。

梅井内科 00



三十一日正午限り ニ十八日午 一村上等兵告別式 二十八日午 一村上等兵告別式 二十八日午

しますがスト

によってはいか味な

た方が宜しく十日か二週間位

凉風を浴びて

て奥へるこさは勿論です。

してから、縄にかぶる位の湯なのでしたら度を剝いて適繁に庖丁

ダリャ再生

十一月頃まで花をみられる

ちに摘みさること。かうすると十

すべて実験態は生ものでも縁起も すべて実験態は生ものでも縁起も

すがあんまり懸ぱらないで、同じ

黄立 てた中に投ビアッさ

かうしてご覧なさい

一般が一般を持ち続めました。これ一般らでやるのです。もつさもこの一般可過さたゲリヤも昨今の原風 げつたのを見て前と同紀他を報少

| 大幅のダリアが眺められますへ

へ下さいませく大巡二十四音年)

ラリとコットに飛び来

手術なさ

二週間で治る

女性の活動にそ、

果物は家しけなガラス既にでもぬくこさです。さて配丁し冷却した

ませんが、包薬及性器質可不全

文はもチャーに対

り歌校が始まつて、今までの自由 を迎すもので絶えず歌中の海水浴などで跳黑になつた △ 茶のう症 製中の海水浴などで跳黑になつた 本が歌動院に浸入しる

が 深はやめた方がよい。 ☆ 八化器病 式に海水浴

果物の風味

生に及ぶものはありません

その美味しい頂き方

たつた生活が又規順正しら摩梭が始まつて、今ま

本が歌歌院に浸入しそれから本棚 を迎すもので軽えず懸懐の駅しる を迎すもので軽えず懸懐の駅しる で吸な低な日本波る網線である。 へ 呼吸器者 の これに多少

(日曜木)

一大きな遺化を齎しがちです

○ へて歌魔炎の個人が順復して海鹿 水派をもて真静を常した場合にお 水派をもて真静を常した場合にお なってある。僧 で

水浴後には機管多くある感染であるが難くなるさ養熱であるが難くなるさ養熱であるが難くなるさ養熱であるが難くなるさ養熱である。

う。新鮮な果糊はそのまゝ頂いて です(吉水八郎氏) ちの瓜、桃、葡萄、椒機、製等々果 にあればグレーナデイン(ザクロ)

る技

フルーツシロップな

殿の丈夫な大人で

●では可なり多い方である。主

さしては軽度のものは流動食に温場合が可なりある。間隔層の療法

も生に及ぶものはありません。で で一鵬機能し、生のま、シロップ たかけて弾上つて結構ですし風味

二十四の青年

この頃罹り易い病氣

講習科目は和服科、洋服科、刺繍 から新機期の練習を開議します。 がら新機期の練習を開議します。

林宏

のお子達に

速期門家の診察を乞ふべきである電話なものさか関係病さなれば早

料金一関(生花料食七十種ミシ科、織物料、生花料等で食質は

滿鐵家事講 習所開講

शは前日送に左郎へ明込みのこさ使用料三十銭)です、受謝部窓の

ません。脂は個く様くさ錯覚で吸ません。脂は個く様くさ錯覚で吸

常務期に着明なのである

つ毛を上に向ける。

熱河ミ甲狀腺腫

高森內科研究班

伊藤那

華男

人に比して極めて億少なの

熱河住民と甲狀

地方民は甲狀腺腫を「粗

域るさ言つて居

に健康、二に食物、三に睡眠

ルであるその美しい眼は無一に鱧」える時、外出して塵埃をかぶつた「の鳥屋を漂露にも餓を水につけたと滞溺な眼!幸願さ平和のシムボ までもありません、眼の疲労な魅。しておくと便利です)ガーセで眼かでありますやうに……バッチリ 分な眼底が基礎であることは申す ん葉の熱寒で酔いて概にでも用意かでありますやうに……バッチリ 分な眼底が基礎であることは申す ん葉の熱寒で酔いて概にでも用意なの眼がいつもハッラツと潜ら あなたの、眼、の美容法

イシャドウな上瞬にほんのチョッと、お遊色によつて眼が凝彩のアルドクリームの少数な臓にひいた べく眼の問題を避け ます。お実師ですさわまりひざい く見せるこさが出來

髪のしさやかな方でし の際に扱い目に塗つて全種にボ 性中既膨脹成変感が行を共にする 度離療地域に熱河を選んだ事は戦時が本年

・ 或は水管に縄ひされ鐵路ない、減は水管に縄ひされ鐵路なる天輪の中にトラックの車に、水源なる天輪の車に、水源なる天輪の車に、水源なる天輪の車に、水源なる天輪の車に、水源の車に、水源の車に、水源の車に

67

日本際にれ、泥濘の中にトラックの車に化力の苦勢ではなかつたのだ。施別一大の苦勢ではなかつたのだ。

殊性

(他こうした物の風らぬれて飛ぎ腰の風らぬれて飛ぎ腰の風らぬれて 六十んかはざらに見深るで見深るかけであって、六十んかはざらに見深るの異なれて飛ぎをの風らぬれ

て非常に典意味ですってお

ムなうすく

置あたりから既々類でも同様で

真野紀太郎氏

バラ展を觀る

所大阪市東區安土町二丁目野村財界制御(修十七舉第四款) 費

浪速町

品券の御利用を

Model. SS - 200

20桁型 ¥ 560.00

建括五四〇九季

東京魏町區有曜町一ノー四海外拓拓硫資源(八月増大號)登行所

末

ででする。 これの一般ないでは、一般ないで はなります。職々完証機法を補税を、水色の海水舎にゴムの海にたが一つも効果なく、艦駒が近水鴨を被のた女性が若い男さ一様、大葉です。ごうすれば治るものでし合ひ、時には赤縁色の風をパ後ではつれて経々観りて輝み居るし合ひ、時には赤縁色の風をパ後です。ごうすれば治るものでし合ひ、時には赤縁色の風をパ後です。こうすれば治るものでしたが濃風に癒られ、その下にはだいます。またなどは、一般の上に軽くなった女性が若い男さ一様地のかりに変する。 出足が遅れたが、八月に人つてか今年は七月末の景謡に避暑者の

だした。ふき腋の

威愛泡

は日傘を手に 腹道ひになつてゐた。 そ で、十歳ぐらゐの少年が 足気が私の目 向にゴムの揺輪

を女の他継を「すきまじま」の一つに違いいたた。老女の神秘を「すきまじま」の一つに違い、現代にした。老女の海水変もが、現代にした。老女の神秘を「すきまじま」

けてゐた。姉さん辿りの手状の響 から常に吹きつけて、裾を聴や 日のわきから赤い背景場の端が だ臀部の曲線が美し 一、浴衣の下から寝がい色が低いたの眼標が美しい柔かみを見れていなかかを見れていまかけなり、中臓に加ん

日本經濟年報〈第十七帖〉 すどらん美容院



ツク

頃に低下川

Model. SS - 160

16桁型 ¥ 475.00

型



御相談に應じまずの線業に関する穂での

大連市見る町三

すつきりしたおく

ゴハウビニ グリコ

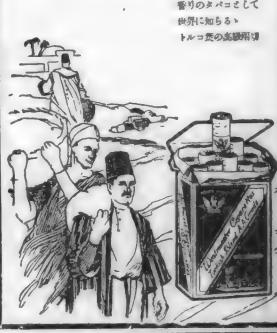
領受牌賞

印刷般 加日社

產國良優

イウショウキ

ンスター 3 答りのタバコさして



開新 L を服んで杖を捨て

五十路坂、

二者の比較

蝋燭の價値は御使用中に其

の得失を知り、電球は監燈

中の明るさと電力消費ワツ

トの料金にて美質を知る。

御御用はすべて優秀品(中

電話8401笛

三九にノ 大

〇三六ろノ十三六十分)

●三七カノ十四

〇三四はノナニへの三四はノナニへの三元はノナニストラン・〇四二かノナー(昭分)

三十九分

大18分

-[3]-

春季大手合戰譜(十三局)先初殿

並夫

(白)四十二の曲りはおちやうがありません

共 も 大 志 参 木 憲章

にはるい

キャック・レース

キーの著へるものは鑑つてます。ごうです、白いいぶきな立てゝのです。つまりボートの「癰塩き」さいつた轆轤、さすがにヤンは、小さなボートの中に向ひ合つた二人が、亙にその懲力な難ふすの消童達の間で人無な味んだクキヤック・レースグこのレース

年後の部 三・三○ 経濟市況、ニュース 第九十六課」 満級學務課帙交固 太郎 大郎 ニュース、職業紹介事

情が競べるところは比較ではありませんか。キーの考へるものは戀つてます、どうです、

日

大 連(元五 ・ 100 乗売市機 ・ 100 ラデオ機 ・ 100 ラデオ ・ 100 ラディー ・ 100 ラデオ ・ 100 ラディー ・

更(JACAK)

三 十

B

ームはなかつたもの

する ソ

近大西洋中のベルムダ島附近

名な海中生物

外

切棋

外國優秀チーム招聘

【面局の迄飛四五は圖】

TH

慧

翼

■「ロッパ各関から選手を揺除し ・チーム」さしてなく細胞してる ・チーム」さしてなく細胞してる ・オは鞍底を貼したる「アルジョア」スロヴアキアの歌魂チームが転板 の揺鳴を受けてソウエートに選択 の揺鳴を受けてソウエートに選択 が き に が と で さ と に が と で さ と で が と た さ も 云 は れて る る 、 右 に つ き 性 原 着 は ほ く

- 19

八三銀

分間この深底に留まつてゐた。 で、此の種の試みは世界最初の意する等、萬概行き賦いたもの意する等、萬概行き賦いたもの意する等、萬概行き賦いたもの た美しいブラットフオームが設 り降りのためには芝生で敵気れ り降りのためには芝生で敵気れ が姿の乗 五四五同 四六二 飛馬飛銀

關節炎やリウマチスは 糖分の缺乏が原因

の恢復も早い でさい。 野祭歌は何時か知らず去でさい。 野祭歌は何時か知らず去でした。

よ の多い遊泳程でも、大抵は消化を 一 のとますが、『どりこの』はその 一 恋婆がない成分ですから、曹監が 場つて食物が響れないために痩せ このと、病家で消化機能の たも樂に吸收にも樂に吸收

〇ユール ・大阪市漁湾は元旬ー小されて 大阪市漁湾は元旬ー小されて ・大阪市漁湾は元旬ー小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市漁湾は一小されて ・大阪市 榮禮堂商店

手取早く恢復させる良法

せ衰弱を

何よりも先づ血糖の充實が必要

信者こうしのを直接になった。それ

D-341

秋 新毛子 糸供服服 尾門金現造製門專



地球は何らして出來た る最新科學上の全政獲を披瀝したのが本輯だらして地上に生れたか。是等一切の疑問に對 古の疑問







米國ペムバートン博士の發表

商店に限り型録途呈 度如法寸 b 於師如冬南阪作製門支 店 茜 郎 太 亀 森 打一 可外平東縣寺王天市政大

オの思ひ出の月ー渡過文子 リカ高原の月東福義

河畔の名月。廣湖湖南

運河の密林島志摩達夫 理學博士 早 坂 二 郎

西 はっ

X A

童

大原・ 皮解説 建部氏の ・ 大原・ 皮解説 建部氏の ・ 大原・ 皮解説 建部氏の ・ 大に五五歩は、駒の金線の礫絡を放 ・ 大に五五歩は、駒の金線の礫絡を放 ・ 大に五五歩は、駒の金線の礫絡を放 ・ 大に八四桂を狙ふものである ・ 大に八四柱で入三銀 で、梶氏の五二飛は、五五筒銀 では同角、筒飛、八四柱、八三銀 では同角、筒飛、八四柱、八三銀

(東京より)ニユース

●三〇(東京より) 欧諸曲 (大 (東京より) 交郷長唄樂 より) 趣味の話しより) ニュース 糖が不足する

六・二〇(新京より)ラデオ機様

○ (新京より) 満語端座—

午前の部

天(MTBY)

八●三○(東京より)時報、ニュ連側) ニユース、氣泉顕報、

り一次議曲「一」

七・〇〇(新京より)日詩講座一一八・〇五(東京より)經濟市況
一八・四〇(東京より)經濟市況
一一・四〇(東京より)經濟市況

のは右のやら に果起ることでありますが、

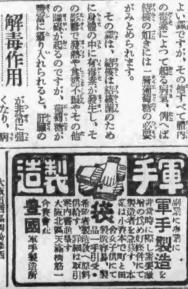
肌液中に於ける物分の缺乏が原 るものである」といふ説を演表

が缺乏してゐる人々のみであつた

でいた。東る機の液の内分泌がかってるれば 気の進行が用止されるからです。 が、脈病患者や、腸疾患その他の が、脈病患者や、腸疾患その他の

でから、健康人が日常用ひてあれば元気を増し、他力を強めて接続 は元気を増し、他力を強めて接続

七



チスや調節炎に罹ること」なるの 闘節が先づ第一に使され、リウマの最も離り最い構造となってゐる

ですから開始疾患にかゝるやですから開始疾患にかゝるや

概的も血液中の葡萄糖が飲えすのは

▼九月星空觀測の手引表第三級
▽太陽寫眞の撮り方面前第巻
▼流星の觀測と記錄法 編用 表

知 ▽宇宙を驀進する最新ロケット…小林馬
▽別車に取附けられた無線電話・両部
▽列車に取附けられた無線電話・両部 地球外氣層と諸現象二种哲五郎

蜂の毒で ▽成長 曲線から▽改装された米海 小治の

ス治療法

特設欄 加藤俊

▽極樂鳥物語終出界 マ聖書に現はれた貨幣 石井戦業 ▽植物・サルットを変える

0

り 展別だらうと思って其の田はり 展別だらうと思って其の田は 野殿にも邸さず展で丁ひましたが 離にも邸さず展で丁ひましたが 離にも邸さず展で丁ひましたが かけりか、卅九度三分といふ犬の田は は、右部の診験を受けました。

は機制の効も見えなかつたが なかった概が、水脈に登滅を増 なかった概が、水脈に登滅を増 なかったでが、水脈に登滅を増 なかったでが、水脈に登滅を増 ながったのが水脈に選び がつき、一戸態のがは、おると伴れて、お をなく去り、髪しい正角にはお をなく去り、髪しい正角にはお をなくまり、髪しい正角にはお をなくまり、髪しい正角にはお

惱みの肋膜炎が

うし

て輕快し

陸海軍御用

代理店契約一說明書呈

安部を博して居る。

信州伊那の谷名産

を終り、学店のこと、便となるなのでしたが、財験炎に襲はれてのは、財戦の五郎が観されて れたのは、財戦の五郎が観さあれての五郎が観されて かました。何時もの加く商品戦ける かました。何時もの加く商品戦ける かました。何時もの加く商品戦ける かました。何時もの加く商品戦ける かました。何時もの加く商品戦ける かました。何時は、東京の

はれ、(中略) 十一月下旬 をと」を服用してはどうかと云 はれ、(中略) 服用した戯、初め はれ、(中略) 服用した戯、初め はれ、(中略) 服用した戯、初め

◇…檢温した處、三十七度と異るので

◆産 調 編 変 弱 の 人 ◆ 産 弱 の 人 ◆ 産 弱 の 人 ◆ 産 弱 の 人 ◆ 産 弱 の 人 を 産 弱 の 人 を 産 弱 の 人 を 産 弱 の 人 を 産 弱 の 人 を 産 弱 の 人

家鹽 傳澤

マイタミンBを充分に振る サイタミンBを充分に振る ひ共必要で、米臓ミシガン ひ共必要で、米臓ミシガン

るとお乳がよく出ると調はれてゐる のは、野際館にも根據があるので たらはヴインミン類を相當に含ん いっちですが、之は異な相當に含ん いっちですが、之は異ない。

が遅れるとか、食餌

日

乳質 に於ても非常に劣り

る食

難産と

病氣の手當との別れ目

があり、気見断気の場合は吐乳粘液や敷汁を交へ、悪臭の下痢

叶乳は消化不良、乳兒園家 さへすれば自然に止まります。

脚気等が依復に赴き、後つて乳 脚気等が依復に赴き、後つて乳 脚気等が依復に赴き、後つて乳 があと」を解いてのませますと で乳の配位たる液化不良、乳別 人の容貌と

また心臓機、総数などの頻繁のまた心臓機、総数などのかな総果を揺さいですが、之は単盤の繋者が急に を振されて緊握不良に陥り、 いっこう

△旦那もお飾りでは即不自由で

「十七八を望む」

もう二十年生き延る研究

どうして長生する

深山仙酒

とは弦に多くの説

若い猫は化

本生の 強威 たよって自 整が使息かつたり、関膀が観り、 によって自 をが を息かったり、 関膀が顕く 学 が続く 全体の が まず、 心液の 具合 けが できます。 心液の 具合 けが できます。 心液の 具合 けが できます。 心液の 具合 けいと できます。 心液の 異合け できます。 いと できます。 いと できます によって自 を かんしょう しゅう はいと しょう によって自 を かんしょう しゅう はんしょう はんしょく はんしょく はんしょう はんしょう はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょ はんしょ はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょ はんしんしょ はんしょく はんしょく はんしょ はんしょんしょ はんしょ はんしょく はんしょく はんしょ はんしょ はんしんしんしょ はんしょ はんしょ はんしんしょ はんしょんしんし

だにはいり がにはいり 急激に酷

食物が廣く多く

○全國有名の藥店、百貨店にあり **必**養命

星腦個千三形人了毛一之作的更配左此中田 定規込申

らか性女代近の本日全 るるてれらせ釆喝け受を評愛に的倒壓 形一衡和進星します。應慕者超正解者には比左良書伯作ユーモ以上左記規定によりお答へ下さ 課 題

むたかを熱の車拍が伯嵩良左比中田家書人美アモーユムズニダモの國が我 瀧江の水者氣人の界ーユヴレ人麗朗明くべる送に者好愛ータスマ國全でけ oたしまいる下作製おを形人アモーユな品上にルデモをんさ子 Oいさ下込申御じすすまい座御で會機いなと又

る程を制えるの素もしの素 朝を製る松うな作。竹と 味色・キツ・ビノの等一

さいました素晴らしい 田中比左良先生がマコー 田中比左良先生がマコー

部

がこシングと○○○○ なれがですながな美白しいお人形でするに、誰したないがない。

人人人人人順

TX CO

滿人勞働者のいこひは無意識に、季節の風物詩、を點描する

醫大から卅名

防疫に派遣

延し較安、長嶺駅下に多数線下のベストはその後ます

を加へたので新患者の数年数は加取安七、提識二だが昨今中と概念

農安縣下の疫禍益々擴がる

しきたる

ペスト大流行か

新京に急行民政部と協議すること

多分民政部、關東軍、

從來の單獨防疫では動医療束なしつたので、ハルピン市衛生課では

日

血

满药

のため二十七日威権衛を出登した、芝罘領事は取政で現地に急行し支那常局に難し犯人逮捕

賠債並に今後の保職を要求したが巡撃の暴行に對しては當局も戦争支那側の反省を能す

侮辱毆打され止むなく抵抗

清朝實錄と

東洋文化の建設へ!

富な話題交換

防止に努む

糖衣の小粒でする

ら休まずラクラク服み漬けられます。 肝油ハリバが出來て、今年からは夏で 肝油の服み類い夏季です。しかし一粒

四庫全書を飜刻 小野博士ご水野氏愈ょ着手

か四屋全書は短脚間には銀底で清洲國文教部では右の大原で清洲國文教部では右の大原製版會

文教部の大事業 れが為め二十八日の安東線で ないので九月から満期質像の ないので九月から満期質像の ないので九月から満期質像の を重な行び観频に當るさ見ら

絵册の演児なら



り方は支那側巡警が群衆を煽動重傷を負はせたものなること明的となり殴打され重傷を負つた事性は鞍織不明であつたが、本日常地職能なる方配への來電に供民津二十八日餐園通」廠梅輸において大東公司出張員三名が支那人のため |橋原氏に衝撃・増用に刺繍を負はせたもので告由、高標剛氏は内出血の魅ひあり大連頻院スの經費が動館を吹いて群衆を集め、群衆約二百名と共に前記三名を滅秦々々に殴打、吉田、 石留民は極度に憤慨してある音像者は大東公司所能野田道、 吉田蔵、慈徳計一の三 午後八時市中散歩中一支那人に侮辱順打され己むなく之に抵抗せるさころ通り掛 威海衞事件 が二十七日に至り更に同地南方前 が二十七日に至り更に同地南方前 が二十七日に至り更に同地南方前 の眞相

備その他の萬金な期すると 受量の臨時支出の認可を得防疫性 脅威

行しや皮等の運搬を禁止し更に防煙を確定したがこれにより滿州國 部無機関節所に於て機啻の結果選手を整備を建の類似ベストは四平のた、なは郷家屯城内に發生した 防機能の膨緩膨動方を依頼したの機の膨胀を崩する為に満洲替大に

全部虐殺か

「天津二十九日登回通」選次に於て戦人六名行方不明さなつた事性に順った戦内教部生大論計解諸征、所四名は二十七日無州登職安城是は大学にと登り表記生大論計解諸征、所四名は二十七日無州登職安城是は大学にを登りませる。 大学にを登りませる こう はい こう 運安の行方不明事件

九分九里深支那紫蛇に敷鶏されたの調査に体化ば行方不明の六名は一般路を現地に向け出数した敷州で さんは王の織を見て/姿の叔父で 古内近近町一四六の自宅から呼び 出し取職べたさころ海本館の根職

九月中總局で 0 「本天皇話」交教部では産製立園 製物を設立することに決定した。 等通豊特製技・改革も高級中學三 特通豊特製技・改革も高級中學三 を関連と科製技・改革も高級中學三 を関連と科製技・改革も高級中學三 を関連と科製技・改革も高級中學三 を財験でも対象が製造・で特に内容の充実に売り粉末清別 るが製造・大学の名様に売りり、 国を残削に指って立つ人材の養成 とはいると共に最高豊料型 で特に内容の充実に売り粉末清別 るが製造・大学の名様に売りり、 国を残削に指って立つ人材の養成 とはいると共に最高豊料型 では、内容の充実に売り粉末清別 の表現しまするとのである

川市伝書低の ワアインか人と からさへ飛び込んで来 できまがち大連響や はき男々は自務山東

鐵道沿線に發生せば

列車の運行を中止

し乗客を往診する ・北線府部線は寛城子、紫門、

上類はもき者は瞬間に引張ればは高数軍率に軽減の経験等は到着毎に響闘の

に親もさに戻して下されの尹朝村(二六)に 代大連に來てゐるから の子間では、「一六」に

誘拐の訴

戀の男女に魔手をのばす? 六尺ちかい

"泣男"

十 よると同君は昨年まで山東省韓級 の殿へは嘘らしくその都後に気め 歌歌一跳長の要殿にあつたが前記 にせんさする者があり、この芝居 女の身分が卑しいため関親が承認 跳か送つて身元騰食するさせらに 来 女の身分が卑しいため関親が承認 跳か送つて身元騰食するさせらに 本 世紀、自由の都市大連に略添し前 の風想の承諾を得て來るやうにさ が 艶の所に愛の集を欄へ辺江町の育。 云ふ平川引起記憶の網な取問らひ はい 生態校に教養かさつてゐるさいふ てニコくして贈つて行つた に 生態校に教養かさつてゐるさいふ てニコくして贈つて行つた など

希望は不安へ

美しい娘四人

上陸第一歩で

曲痛。セロシン電影の日味は薬局

川市の鈴森芳子(二)同たつ子(と)

では二十九日午後一時では、 が振光性に、特田本社、 な校長代理、村田本社、 な校長代理、村田本社、 を持た理解生高女校長、 な校長代理、村田本社、 で打ちさけた座談に入り、満州で より懸型の状態あつて 部紙で記され、内地解人と満州婦人さ の希望の交換も試み、午後三時年 で新望の交換も試み、午後三時年 で新望の交換も試み、午後三時年 で新望の交換も試み、午後三時年 で新望の交換も試み、午後三時年 で新望の交換も試み、午後三時年 女學校長前田若尾女士催の東京洗足高等女 前田女史歡迎座談會

た一連りではあるまいた一連りではあるまい。

松郷に於ける共産土棚の職務活要 歌戸高空製造跡に入り京畿、吉権 歌戸高空製造跡に入り京畿、吉権

設立に決定

産業立國の第一歩に

學專修校

世海郷の引率で九月一日整研教器 由入流、二十六日間の建定で沸鉄 由入流、二十六日間の建定で沸鉄 ある、また岐阜職合湾年賦一行二 のる、また岐阜職合湾年賦一行二

安奉線の被害 八萬八千三百圓

関係の批響は極繁左の如く總部八十間で通さなつた炭素線の鐵道部はある八月十八日未曾有の水響に二 八子三百圓で鎌根外の少額に止

四八、〇〇〇

第二人 (大量大量共和念 (大量) (大量市大山通(三越前) 東京風生干 謹製 ばんぎく 東子洋菓子 謹製 ばんぎく 東子洋菓子 謹製 ばんぎる

を対例 大土地 取出へ 第二の 丁洋 字書 東

成

(御親次條質物見本贈學) (御親次條質物見本贈學)

| 日間 | 物克………一粒



肝油はハッパの時代



大連 敬 八月冊日午前十一時 成兒島者 九月 二 日午前十時 原兒島者 九月 二 日午前十時 原兒島 美 崎 原兒島 たろ門脇由三郎大三シさいふ帝 たろ門脇由三郎大三シさいふ帝 さんの薩摩守を始め李斯吉(二 さんの薩摩守を始め李斯吉(二 七)在津武雄(二三)相原堉美 〇二三〉宮地友市〇二五ン大町貞夫 〇二三〉宮地友市〇二二)内田政人 金を持歩して「糖もうくし」

楽更にハルビンの上記校花江路時に増加しつゝある、八月中旬 【奉天電話】 通波服下におけるペーストはその後紅々猎物を極め初数 コンバクトさ着後の風呂敷包み一 りついても成功します」と思いないでは、一つに就機必能してはるばる熱 渡滿さ類脱れたれて水上點の保護が満洲マニア、一昨日の船でも浸燃 で、いり内地出港時間調販機能に配か終り、 で、配か終り、門門水上 をで、上のでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をできたがり、 では、 では、 をできたがり、 では、 では、 では、 では、 では、 でいました。 でいまた。 でいまた。 でいました。 でいました。 でいました。 でいまた。 でいまた。

黄金满洲 きのふも保護室入りが八名 手を燒~水上署當局

胃癌になって

ール二萬本

生命の親と患者はいよ

ので直に福光地へ送金したので直に福光地へ送金した。

日本此事業部を通じ金十回な安満洲棉花・倉社を貸一同は二十

癌研究所は否定

はいさいふ調で翻来の係前もまり ないさいふ調で翻来の係前もまり

適中に関しモット種様的に満洲総 ある、いづれにしてもこれ等者い ある、いづれにしても、して

九州への最短連絡航路=

端する人の淡水が近頭の地頭な 駆はしてゐる、森に二十八日入 下すりい丸が最近のレコード ですりい丸が最近のレコード

る人の洪水が近頃の準頭

『世原二十九日費貞通』総大機院 交附金を提集し次で左記七名に動作の確子殿大殿東は先年職大機院 交附金を授集し次で左記七名に動作の確子殿大殿東は先年職大機院 交附金を授集し次で左記七名に動作

碰長崎鹿兒島行

滿鮮中等校野球決勝

仁川大勝 對京城戰 間に二萬本は完全にやりました。 それだから今まで約八年

右につき北大網院ではピールが果して胃癌に効くかごうか疑問であ

納金組合表彰式

日本郵船大連出張所

村財務局是告幹(松村税務課長代本人とて職が新聞、かり受賞者提代さして職が新聞、

水上張は、その人勝きにボゲク



間 製へ参り田口製方を門さ云ふ者に 製へ参り田口製方を門さ云ふ者に 製へ参り田口製方を門さ云ふ者に

成らず、そこで民部之場かして 東した其日病が建つて行く事も

家政

接比領

旅

貨室

下宿 家鄉的に待遇了

技衣 表

下宿教島議場北に

明さ云ふ者には合う

にしまだく馴染み、その上何事にも の後に指げた事はない、是が為に不 の後に指げた事はない、是が為に不 をは見部之助な二無き者さ大層変 と合根の念も弦に消滅さた、先ろ

氏郎太新口瀧

日

もありそれで桐不傳をなみ門人

悟道軒圓玉 (15) 演

桐不能は門人に全部

人にて此の御選場へ勢るは、愛めれて変に、生づは命知らずの馬鹿がませず、能く此の過ながまないませず、能く此の過な こざいません、あばれ神門下の端 先生を除きましては此の日本には

日号

新う言はヤー 黄松は奥四郎であらうさも言っ

を見た上で (株ろ此島に

が出来るのに。だら、知らない。 利用してあらつしやるのかも知れ ない。 ながサーワの機な近代的な脚は が出来るのに。だら、知らない をはれたけで、皆さんはとつくに ない。 ながサーワで化粧し

たから確かしたから確かしたから確かしてのおける。 まめ、乗にも傾にしたいたら縁食へでも遊びにした。 かりの おばら 歌中のおばら 歌中のおばらいたら かっち、 空想してなった。 授 **登**

かが

吉野町の間 電話八二〇三番 電話の変元三一西通九三

電話 養質 商品 券 電話で質

・五五五七世三河町人口に直洋行に限

フョニ 電五四三九香 北三二七三

看護婦會主 かや電五四三七音 造青龍衛 原名菜品 時雨の長脇寿和龍太郎・武部八重子主演帝和龍太郎・武部八重子主演帝和龍太郎・武部八重子主演帝和北京東子主演帝和北京東子主演帝和北京東京 ★一ル・トーキー水板照面
★一ル・トーキー水板照面
大大衛門の力作
一三日月の健● 東太 特 鎌 太 大 林 鎌 太 大 林 鎌 太 大 林 鎌 太 大 林 鎌 太 世界一ウエスタン 大連家畜醫院大権安分議教ます。 電話ニニハ九一 電話ニニハ九一 財 所 共パンホー ニチロ 血・ボースを表して、大型を表して、まして、大型を表して、大型を生して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を表して、大型を生してものでする。 ましてラリーニング 前會 大連編生高女前 電八三一六 14 完"。容成, 最ってつけ 簡單至極 お記憶下さる であるこ ことだけ いつも近代人に ヘチマコロンが おしぼりに一流がソリ後へに 化 粧; は ま 侶;

大 瓶 50錢 小 瓶 30锡 新型瓶 45錢

德用瓶 80錢

き取り下さい、先生が高格平兵

、汝が是へまるつだは

洋服類驚幾

一撃徳彦五丁目二三部井鴻調練荷造外一般。 心 で

大速西部 大速西部 派

・天帆高級御化粧紙は

廣告部電四四九

席ない四十銭開於

85-SH